

玄関戸用電気錠システム 施工マニュアル

—マルチモニターシステム—

警告

- 本製品には消費者の皆様へ安全な製品をお届けする意味で、重要な取り付けに関する説明書が付いております。当製品の取り付け前に、必ず説明書を読み十分理解したうえで取り付けを行ってください。
- 説明書に従わなかった場合、重大な事故に結びつくことがあります。

はじめに

このたびは、電気錠システムをご採用いただきありがとうございます。

お客様に末永く満足してご使用いただくためにも、このマニュアルにより正しい取り付けおよび動作の確認をしてください。

なお、このマニュアルはセットの各部品の取り付け結線の仕方およびシステム全体としての動作の説明がしてあります。ご不明な点などがありましたら最寄りのトステム（株）の営業所にお問い合わせください。

目次

1. 安全について	1
2. システム概要	2～3
3. 施工手順	4
3-1. 設計・施工工程モデル	5
3-2. 配線引き出し位置	6～7
3-3. 配線引き出し部木加工	8～9
3-4. 点検ボックスへの引き出し方法	10
4. 使用部品一覧	11～12
5. 施工方法	13
5-1. 構成図	13～16
5-2. 接続方法	17～18
5-3. 取付方法	19～24
6. 通電金具の取付け	25
7. 施工後の確認	26
7-1. 各部の名称とはたらき	26～28
7-2. 動作の確認	29～52
7-3. こんな場合には	53～59
7-4. その他の調整方法	60
8. 外観寸法図	61～63
9. 仕様	64～66
10. 配線色別信号内容図	67～68

1. 安全について

警告用語の種類と意味

この取り扱い説明書では、危険度の高さ（または事故の大きさ）に従って次の2段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し本書の内容（指示）に従ってください。

 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
お願い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示に従わないと機器の損傷・故障等につながる場合に用います。

警告

- チャイム線など既設の配線には交流100Vが通電されている場合があります。その配線を利用すると機器の破損および感電の原因となります。
- 開口部から内部に金属類を差し込んだり落としたりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源を入れる前に、誤配線、ショート等がないことを確認してください。火災、感電の原因となることがあります。
- 機器を改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- 機器に液体（水、ジュース、薬品等）が入ったり、ぬらさないようにしてください。火災、感電の原因となります。
- 電源プラグの部分にほこりがたまらないようにしてください。火災の原因となります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり重いものをのせないでください。コードが破損して火災、感電の原因となります。

注意

- 振動、衝撃の多い場所におかないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

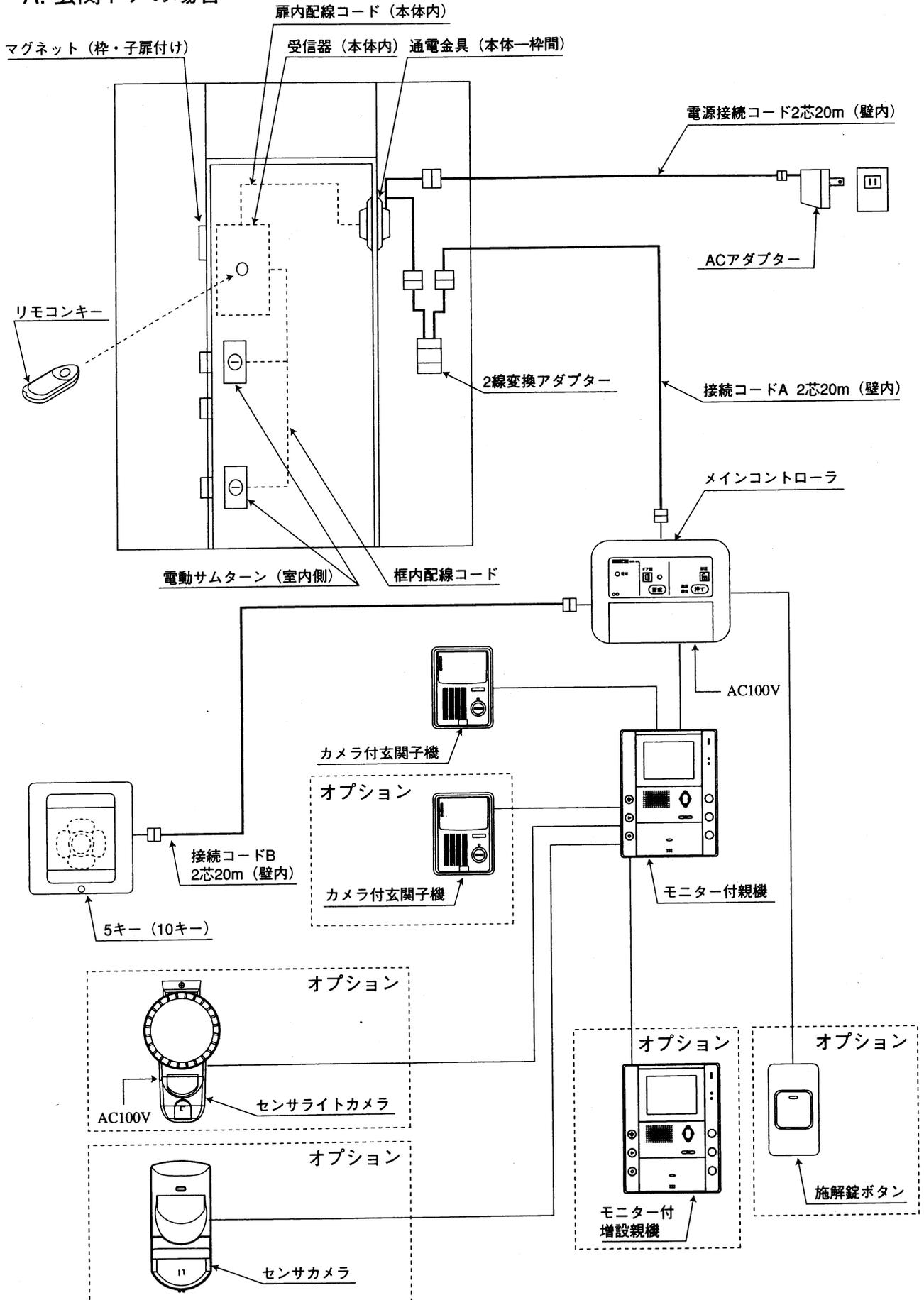
お願い

- このシステムには、電源線が直結式の製品が含まれています。結線工事には必ず電気工事士免許取得者の方が行ってください。
- アース（D種接地）工事がされていない場合、外部からの過電圧で機器が破損したり、外部および機器間のノイズにより誤動作の原因となります。
- 電源を入れた状態で配線、取付、結線をしないでください。故障の原因となることがあります。
- 配線ケーブルは強電線（AC100V、200V）とは30cm以上離して配線してください。ノイズや誤動作の発生の原因となることがあります。
- 次の場所での設置は避けてください。故障の原因となることがあります。
 - ・ 暖房機器およびボイラー等の火気の近くなど温度が上昇するところ
 - ・ 鉄粉、ほこり、油、薬品、硫化水素（温泉地）などのかかる恐れのあるところ
 - ・ 浴室、地下室、温室などの湿度の高いところ
 - ・ 冷凍倉庫内、クーラーの正面などの温度が低いところ

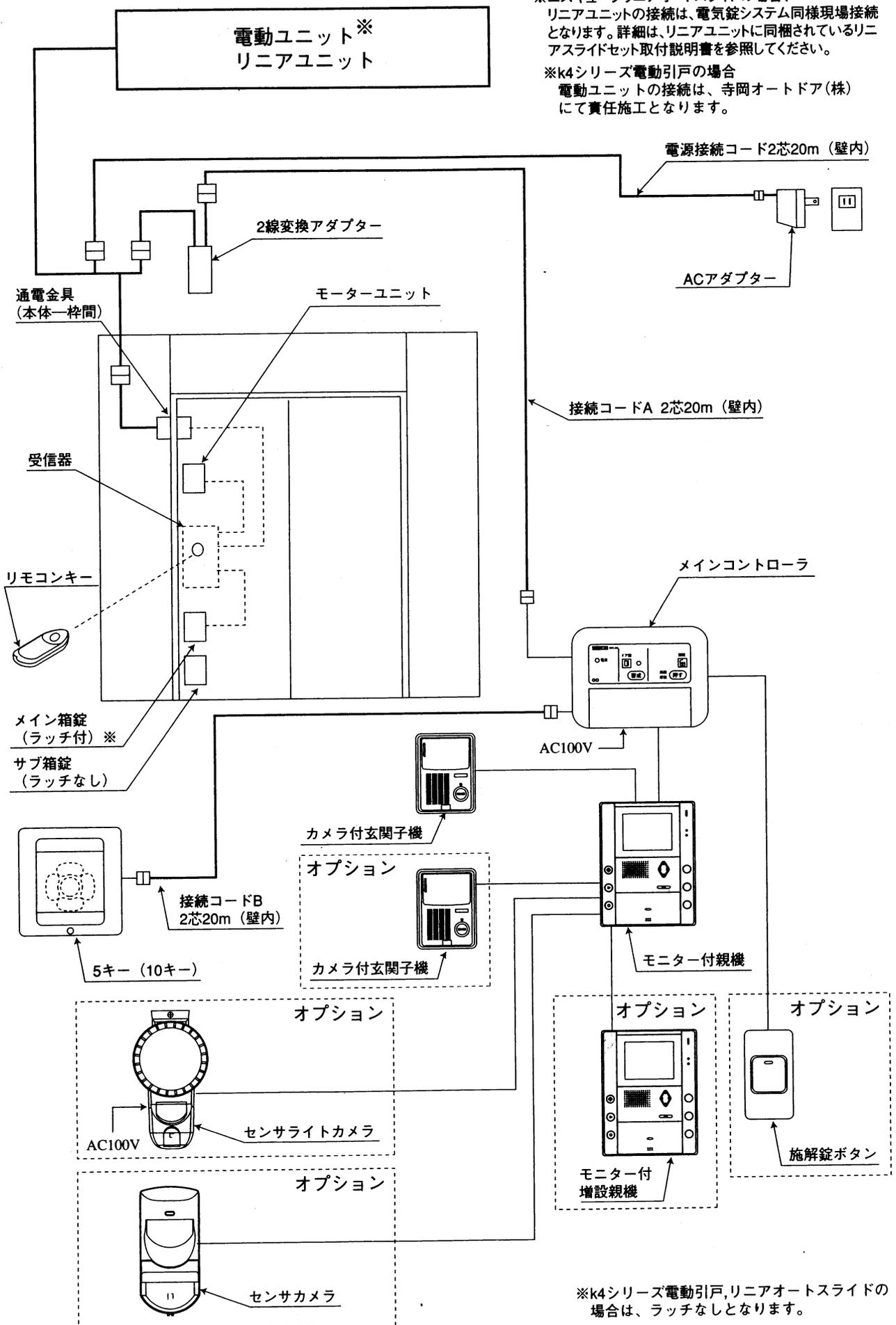
2. システム概要

システム全体の名称

A. 玄関ドアの場合



B. 玄関引戸の場合



3. 施工手順

電気錠付玄関戸は従来の玄関戸とは異なります。先にご留意点を申し上げます。

1. 枠、本体、子扉、袖は、電気錠付専用となります。
 - 枠、本体の中を配線が通りますので、規格品の玄関戸は使用できません。電気錠付玄関戸としてセットでご注文ください。
2. 電気配線工事は、内装工事をする前に必ず、電気工事店様にご依頼ください。
 - 玄関戸から各機器までの配線は、躯体の中を通ることになりますので、内装を仕上げる前に配線工事、埋込ボックスの取り付けが必要になります。

〈k4シリーズ電動引戸の場合〉

- 電動ユニットの施工について、寺岡オートドア（株）との打ち合わせが必要となります。
- 電動ユニットまでの電源は配線が必要となります。

〈エスキューブリニアオートスライドの場合〉

- リニアユニットまでの電源は配線が必要となります。詳細は、リニアユニットに同梱されているリニアスライドセット取付け説明書を参照してください。

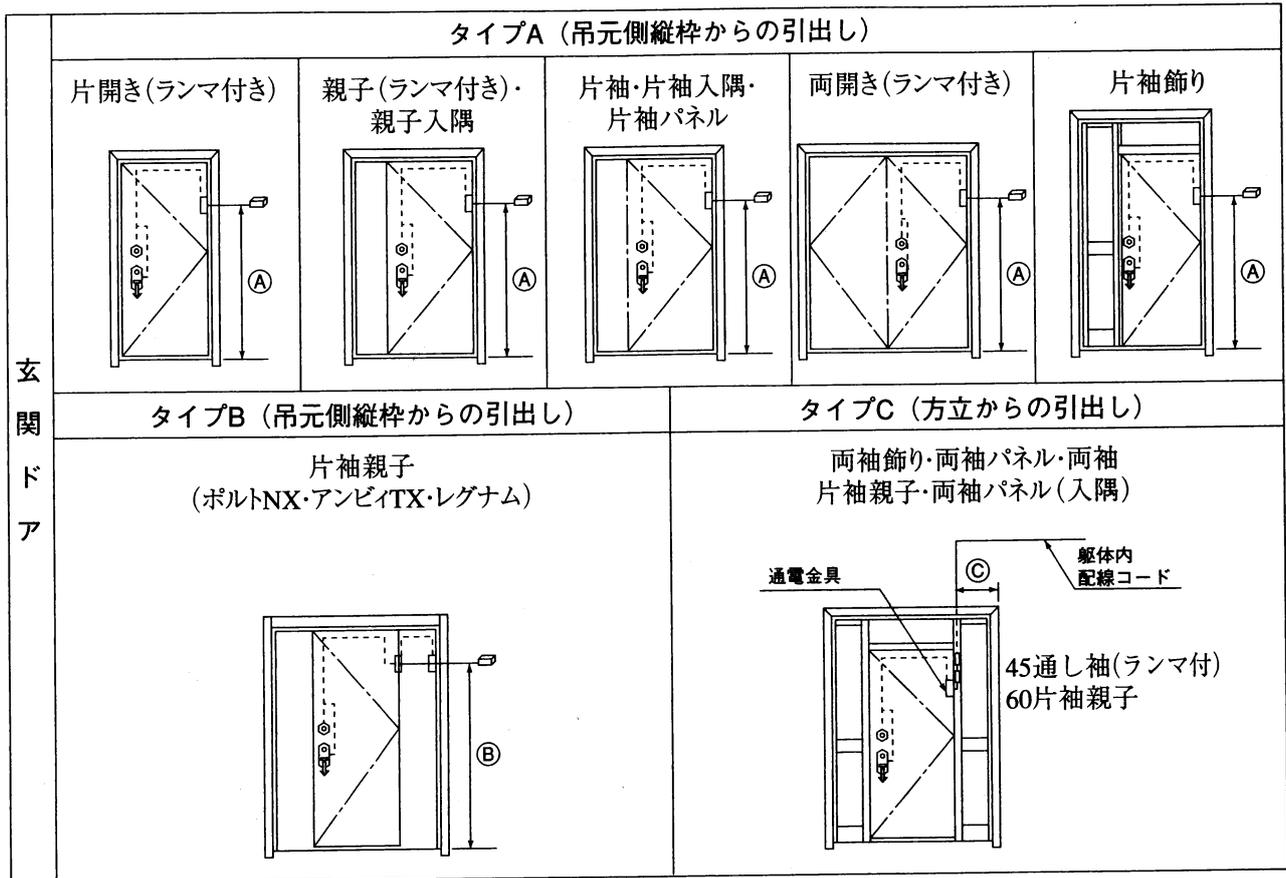
3. お施主様、建築設計者様と十分打ち合わせをしてください。
 - 躯体内配線のため、内装工事終了後の変更は難しくなります。
 - システム系統図、配線図を作成し、機器の設置場所を決めてください。

3-1. 設計・施工工程モデル

建築工程 (在来工法)	電気錠システム施工工程
お施主様との打ち合わせ	<ul style="list-style-type: none"> システム設置場所の決定
↓	
建築設計	<ul style="list-style-type: none"> システム系統図の作成……………各機器の最大接続距離は64～66ページを参照ください。 システム配線図の作成
↓	
サッシ取付	<ul style="list-style-type: none"> システム用玄関戸の取付……………接続コード (基本セット同梱) を電気工事店様にお渡しください。 玄関戸枠まわりの配線用木加工……………8～9ページを参照ください。
↓	
電気配線工事	<ul style="list-style-type: none"> 電気配線工事 メインコントローラ ↔ 5キーまたは10キー…接続コードはコネクタ付でオス・メスの区別があります。配線コードの端に付いているラベルに従って配線してください。逆に配線すると、接続できません。 メインコントローラ ↔ 2線変換アダプター
↓	
↓	
↓	
↓	
↓	
↓	
↓	
↓	
↓	
現地調査	<ul style="list-style-type: none"> 埋込ボックスの取付……………埋込ボックスは付属しておりませんので、各々指定されております市販のボックスを用意してください。(一部部品を除く) (点検ボックスの取付)……………枠のタイプにより取り付けをおすすめします。10ページを参照してください。 現地調査……………k4シリーズ電動引戸の場合のみ電動ユニットを取付ける場合、配線の確認、電源スイッチが取付けられているかを確認してください。
↓	
内装工事	
↓	
電気器具の取付	<ul style="list-style-type: none"> 各機器の取付……………19～24ページを参照してください。 結線……………13～18ページを参照してください。
↓	
自動用工事	<ul style="list-style-type: none"> 自動用工事……………k4シリーズ電動引戸の場合のみ電動ユニットは寺岡オートドア (株) にて責任施工となります。
↓	
竣工	<ul style="list-style-type: none"> 動作確認……………各システムのご使用方法および26～59ページの施工後の動作確認に従って確認してください。

3-2. 配線引き出し位置

A. 玄関ドアの場合《枠タイプ別配線引き出し位置》

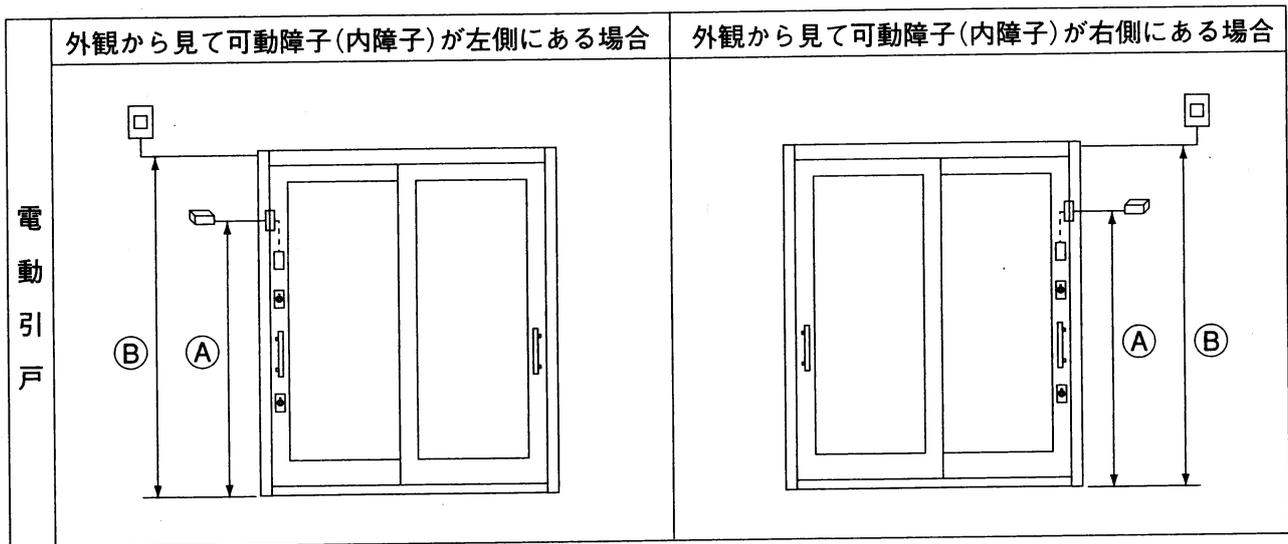
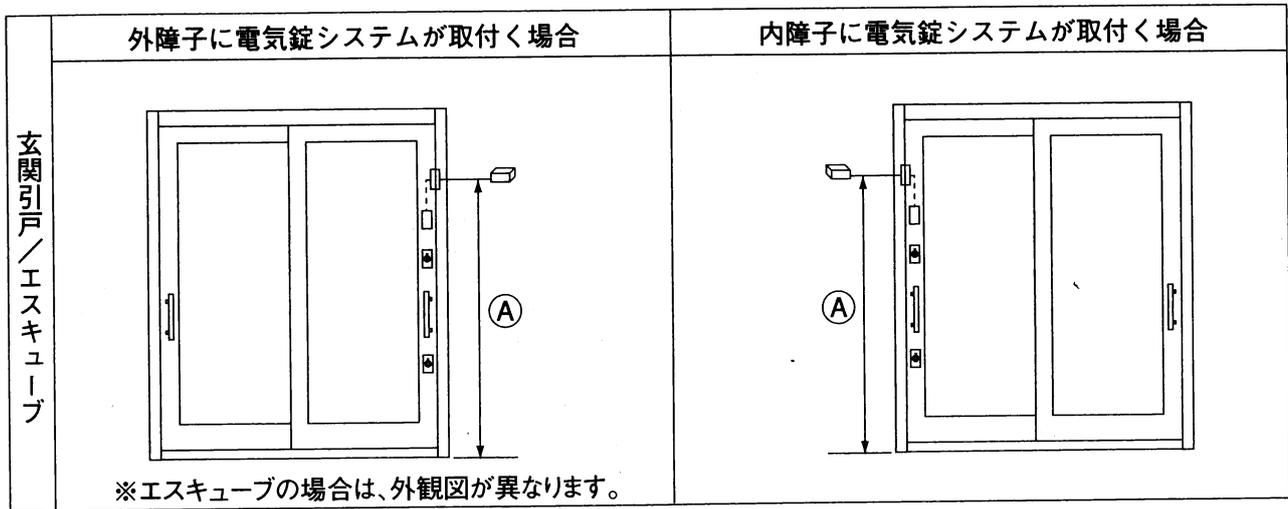


(注) ①、②、③は、枠基本寸法からの寸法で表記してあります。

[配線引き出し位置寸法表]

商品名	寸法	①	②	③
(ポルトNX・アンビィTX・レグナム)		1,952	1,952	—
エスキューブ	片開き・片袖・片袖入隅	1,654	—	—
	両袖	—	—	163.5
アスティ	片開き・親子・両開き	1,536	—	—
	片袖親子	—	—	393.5
グランザEX フォルマEX マデラードEX	片開き(ランマ付き)・親子(ランマ付き) 親子入隅・両開き	1,630	—	—
グランザ フォルマ マデラード プレナスS セルバ	片開き(ランマ付き)・親子(ランマ付き) 親子入隅(ランマ付き)・両開き(ランマ付き) 片袖飾り・片袖パネル	1,654	—	—
プレナスS	片袖親子	—	—	415
	両袖パネル・両袖飾り	—	—	364

B. 玄関引戸の場合 《枠タイプ別配線引き出し位置》

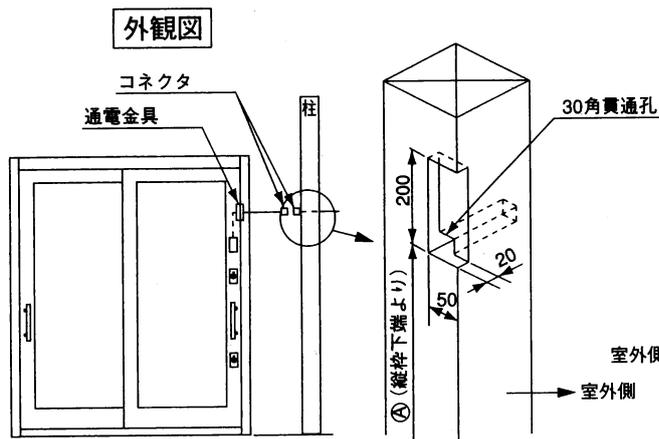


[配線引き出し位置寸法表]

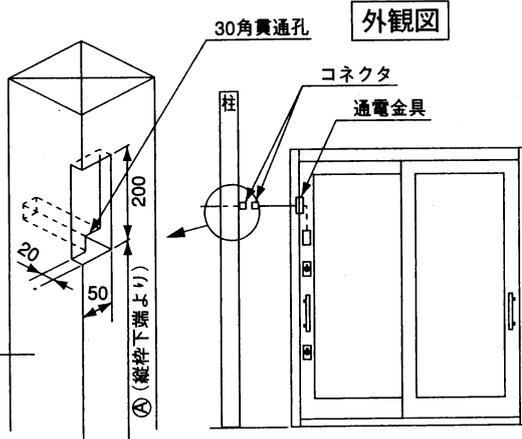
商品名	寸法	①	②
断熱玄関引戸 k3・k4シリーズ		1,650	2,300 (特注時：H-57) H：基本寸法
エスキューブ (リニアオートスライド含む)		2,050	—
断熱玄関引戸 PGシリーズ		1,694	—

B-1. 玄関引戸／エスキューブの場合

① 外障子に通電金具がある場合



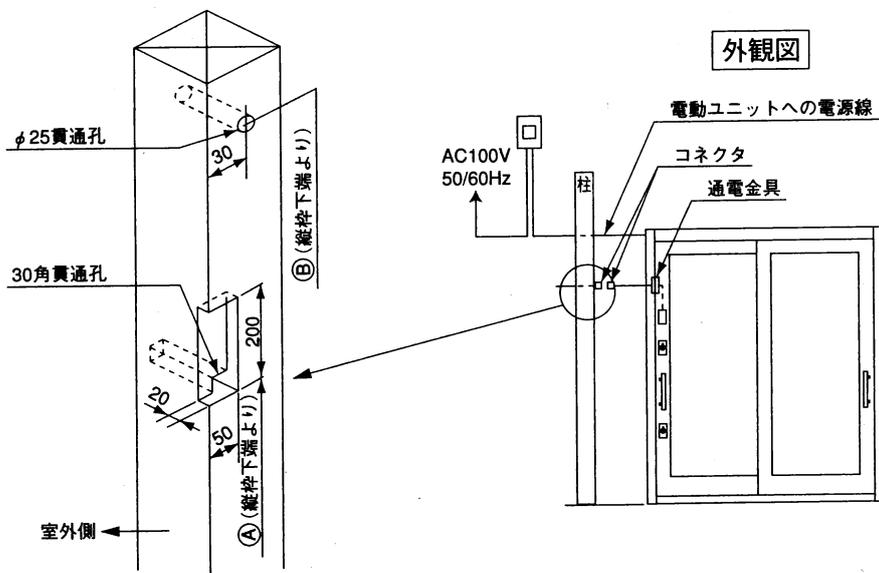
② 内障子に通電金具がある場合



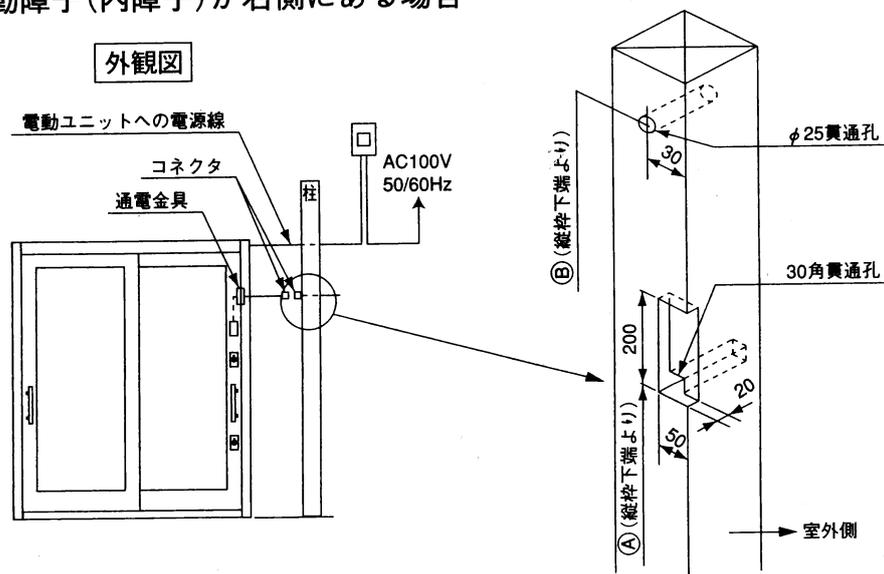
※エスキューブの場合は外観図が異なりますが、木加工形状は同じです。

B-2. k4シリーズ電動引戸の場合

① 外観から見て可動障子(内障子)が左側にある場合



② 外観から見て可動障子(内障子)が右側にある場合



3-4. 点検ボックスへの引き出し方法

玄関引戸／エスキューブのみ

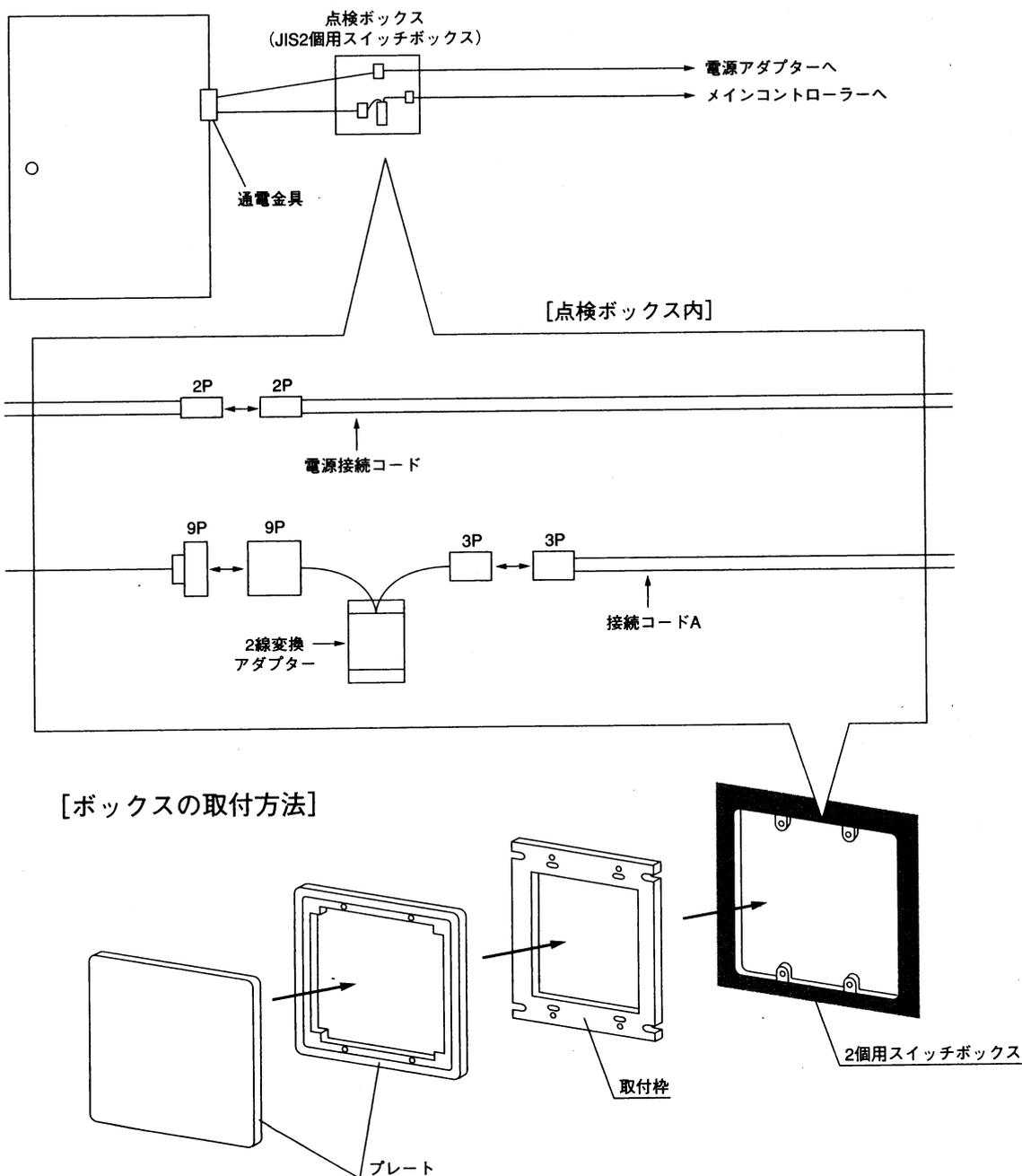
玄関引戸／エスキューブのみ点検ボックスの取付が必要です。下記に従って必ず取り付けてください。
玄関ドアの場合は不要です。

■点検ボックスの取付

(施工後のメンテナンスを容易にするために必ず必要です)

→事前に工事店様と打ち合わせて設置してください。

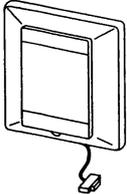
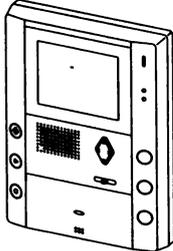
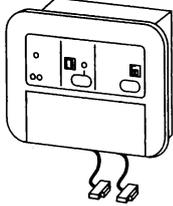
JIS2個用スイッチボックス (現場手配品)

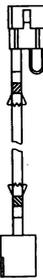
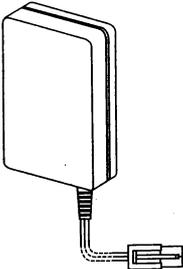
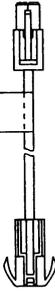
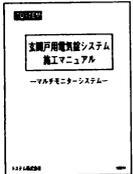
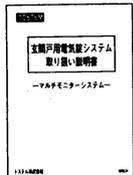


4. 使用部品一覧

A. 5キーの場合

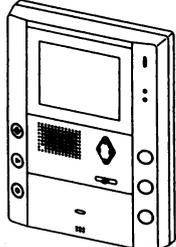
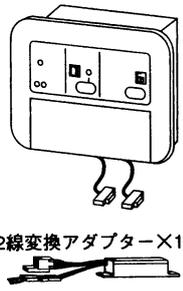
〈玄関ドア・引戸共通〉

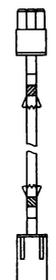
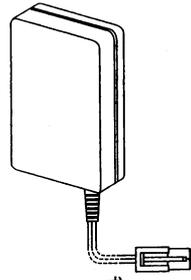
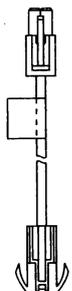
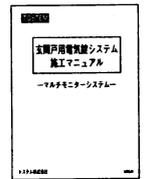
5キー解錠装置 QDC-367	カメラ付玄関子機 (カラー) QDF-553	モニター付親機 (カラー) QDF-550	メインコントローラ QDC-366
 <p>一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バインドネジ M4×15mm×4本 ・ ナベ木ネジ M4.1×22mm×4本 	 <p>一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バインドネジ M4×15mm×2本 ・ ナベ木ネジ M4.1×22mm×2本 ・ 専用工具×1個 	 <p>一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バインドネジ M4×25mm×4本 ・ ナベ木ネジ M4.1×22mm×4本 ・ 取付金具×1個 ・ AC100V注意シール×1枚 ・ ビニールチューブ×1個 ・ ACカバー×1枚 ・ 取付ネジ×1本 ・ コネクタ7P×1個 	 <p>一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2線変換アダプター×1個 ・ バインドネジ M4×25mm×4本 ・ ナベ木ネジ M4.1×22mm×4本 ・ 設定スイッチ用ドライバー×1個 (本体内部に付属) ・ JEM-Aコネクタ×2本 (2本組) ・ コネクタ3P×1個 8P×1個 9P×1個 ・ AC100Vシール×1枚

接続コードA QDC-383	接続コードB DASZ531	AC電源アダプター QDC-361	電源接続コード QDC-390	説明書
 <p>1本</p> <p>2線変換アダプター用</p>	 <p>1本</p> <p>解錠装置用</p>	 <p>一式</p>	 <p>1本</p> <p>AC電源アダプター用</p>	<p>施工マニュアル (工事店様用)</p>  <p>MAH-568</p> <p>取り扱い説明書 (お施主様用)</p>  <p>MAH-569</p> <p>各1部</p>

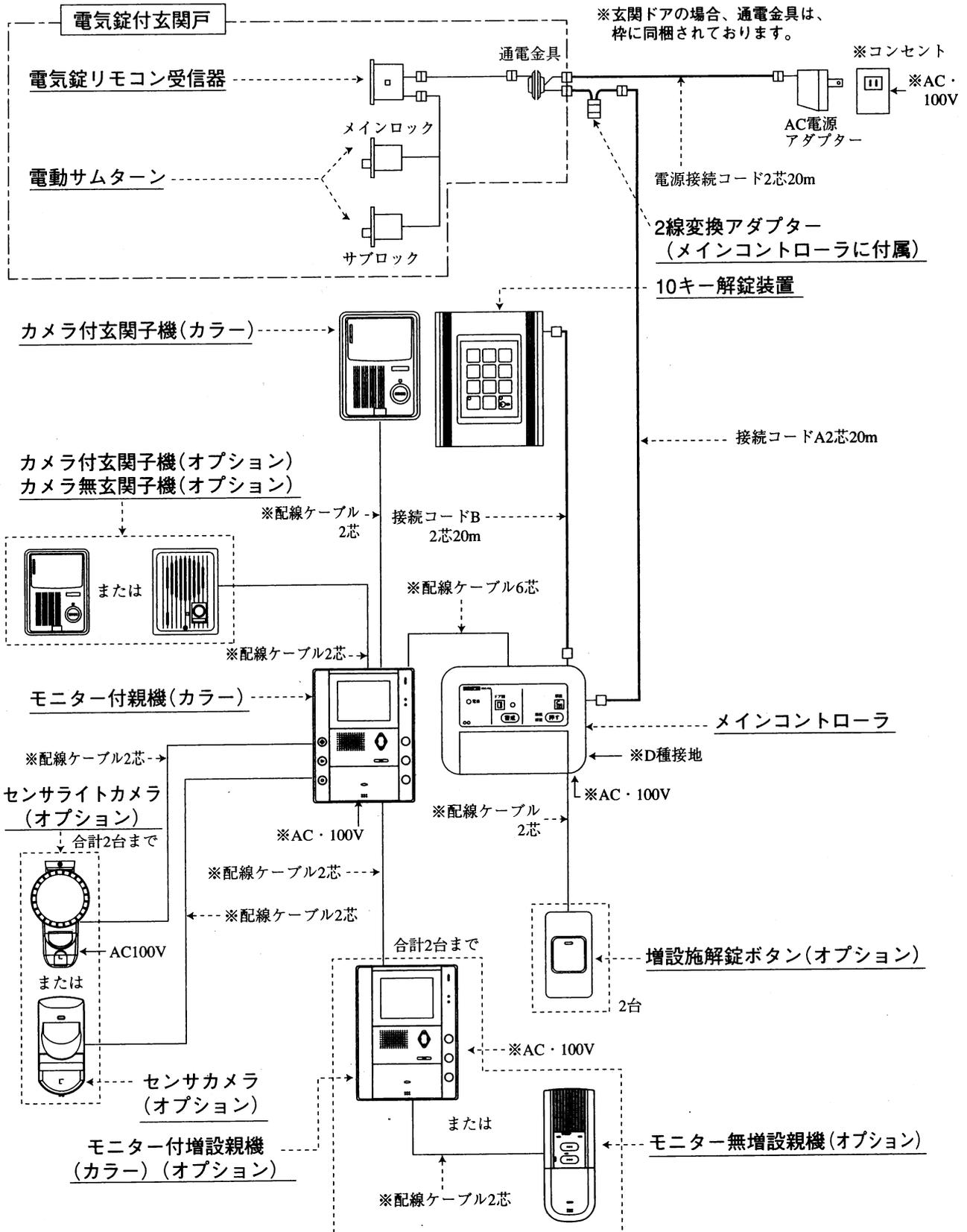
B. 10キーの場合

〈玄関ドア・引戸共通〉

10キー解錠装置 QDA-806	カメラ付玄関子機 (カラー) QDF-553	モニター付親機 (カラー) QDF-550	メインコントローラ QDC-366
 <p>・埋込ボックス×1個</p> <p>一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バインドネジ M4×15mm×4本 ・ナベ木ネジ M4.1×22mm×4本 	 <p>一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バインドネジ M4×15mm×2本 ・ナベ木ネジ M4.1×22mm×2本 ・専用工具×1個 	 <p>一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バインドネジ M4×25mm×4本 ・ナベ木ネジ M4.1×22mm×4本 ・取付金具×1個 ・AC100V注意シール×1枚 ・ビニールチューブ×1個 ・ACカバー×1枚 ・取付ネジ×1本 ・コネクタ7P×1個 	 <p>・2線変換アダプター×1個</p> <p>一式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バインドネジ M4×25mm×4本 ・ナベ木ネジ M4.1×22mm×4本 ・設定スイッチ用ドライバー×1個 (本体内部に付属) ・JEM-Aコネクタ×2本 (2本組) ・コネクタ3P×1個 8P×1個 9P×1個 ・AC100Vシール×1枚

接続コードA QDC-383	接続コードB DASZ531	AC電源アダプター QDC-361	電源接続コード QDC-390	説明書
 <p>1本</p> <p>2線変換アダプター用</p>	 <p>1本</p> <p>解錠装置用</p>	 <p>一式</p>	 <p>1本</p> <p>AC電源アダプター用</p>	<p>施工マニュアル (工事店様用)</p>  <p>MAH-568</p> <p>取り扱い説明書 (お施主様用)</p>  <p>MAH-569</p> <p>各1部</p>

●システム構成図 (10キー)



●オプションの取付・取扱い説明書は、商品に同梱されています。

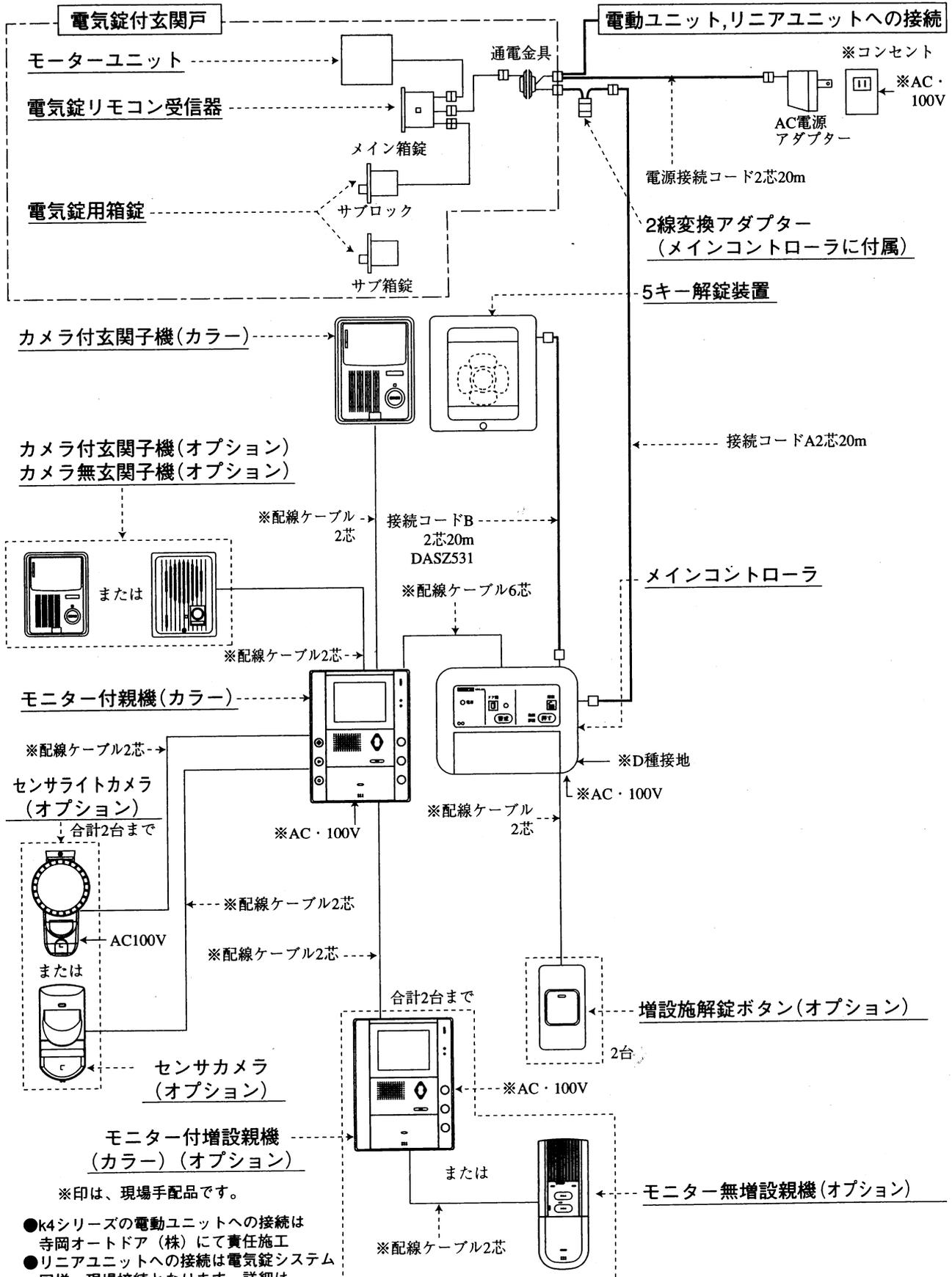
※印は、現場手配品です。

【施工上のお願い】

ACアダプターと通電金具の結線には、セットに同梱の「電源接続コード」を必ず使用してください。
 現地手配した配線の使用等により極性(+,-)を間違った場合、ACアダプターや扉内の受信器が故障する可能性があります。

B. 玄関引戸/エスキューブの場合

●システム構成図 (5キー)



- k4シリーズの電動ユニットへの接続は寺岡オートドア(株)にて責任施工
- リニアユニットへの接続は電気錠システム同様、現場接続となります。詳細は、リニアユニットに同梱されているリニアスライドセット取付け説明書を参照してください。
- 玄関引戸/エスキューブの場合、通電金具は枠、框に取り付け済です。
- オプションの取付・取扱い説明書は、商品に同梱されています。

[施工上のお願い]
 ACアダプターと通電金具の結線には、セットに同梱の「電源接続コード」を必ず使用してください。
 現地手配した配線の使用等により極性(+,-)を間違った場合、ACアダプターや扉内の受信器が故障する可能性があります。

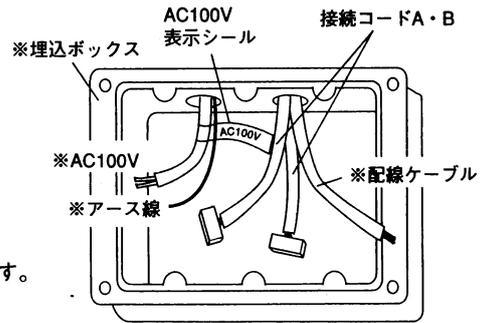
5-3. 取付方法

① メインコントローラ

1. 埋込ボックスと入線について

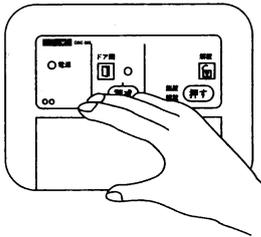
- アース線、AC線は埋込ボックスの左側から、接続コードA・B、配線ケーブルは埋込ボックスの右側から入線してください。
- 付属のAC100VシールをAC線に巻きつけておいてください。

※印は、現場手配品です。

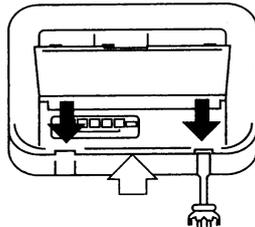


2. 本体の取り付けかた

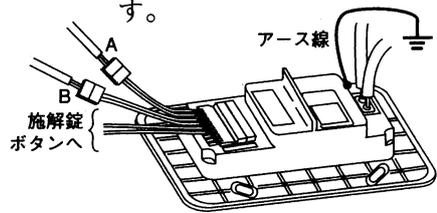
1. 扉を開きます。



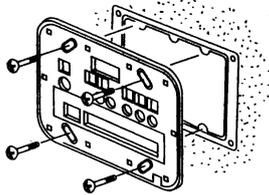
2. ドライバーでシャーシーとパネルを分離します。



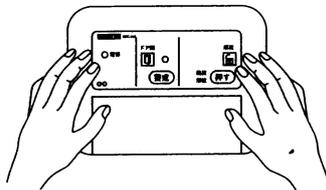
3. 接続コードA・Bを差し込み、AC線、アース線を接続します。



4. シャーシーを埋込ボックスに取り付けます。



5. パネルをはめます。



“カチッ”と音がするまで四隅をしっかりと押し込む

3. 接続のしかた

■速結端子への接続について

- 配線ケーブルは線径 $0.65\phi \sim 1.2\phi$ (単芯)を使用してください。(図1)
- 配線ケーブルを速結端子から抜く場合は、ドライバーで「はずし釘」を押しながら線を引っばります。(図2)

■コネクタの接続について

- カチッという手ごたえがあるまでしっかりと差し込んでください。差し込みが浅いと動作不良の原因となります。

■AC線の接続について

- ボックス内のAC線の電線被覆 (シース) をむき、電源孔に強く差し込みます。
- 電線をはずすときは、ドライバーをはずし穴に差し込んで、電線を引き抜いてください。このときドライバーを強くこじたり、回転させないでください。
- AC線はIV線またはVVF線の 1.6ϕ をご使用ください。より線を使用する場合は圧着端子をご使用ください。

図1

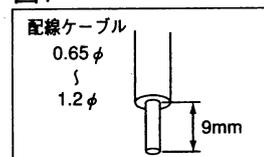
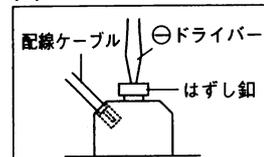
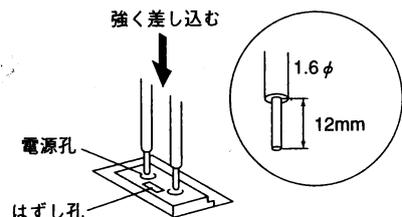


図2



強く差し込む

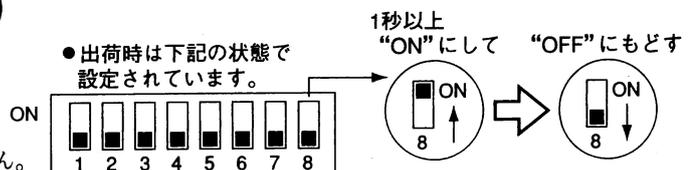


4. 初期設定について

結線完了後、扉を閉めて施錠した状態で電源スイッチを入れ、初期設定をしてください。

設定スイッチ8を1秒以上“ON”にしてから“OFF”にもどします。

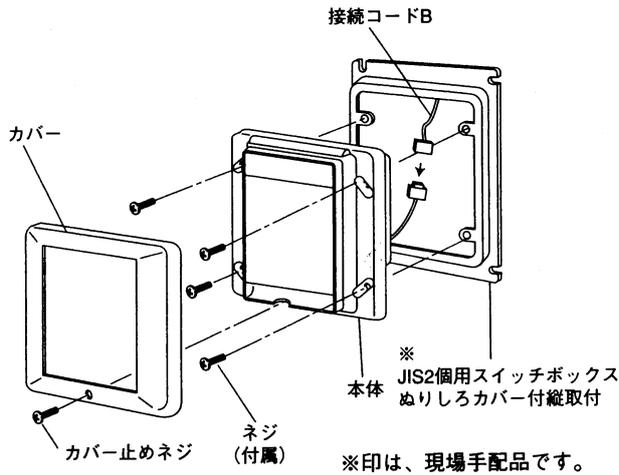
【ご注意】 “ON” の状態にしたままでは使用できません。



② 解錠装置 ①、②のどちらかを取り付けてください。

②-1.5キー解錠装置の場合

1. カバー止めネジをゆるめ、本体からカバーをはずします。
2. コネクタ差し込み後、付属のネジで取り付けます。
3. カバーを本体の上部に引っ掛けるようにして取り付け、カバー止めネジを締めます。

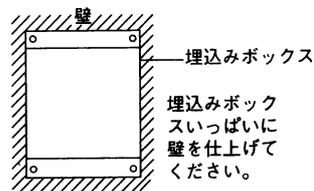
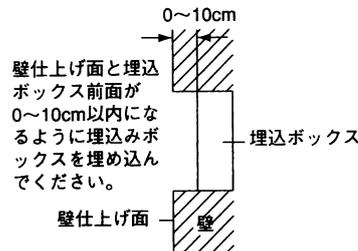


お願い

- 接続箇所の防水について
防水性のあるテープでコネクタ部分を保護してください。

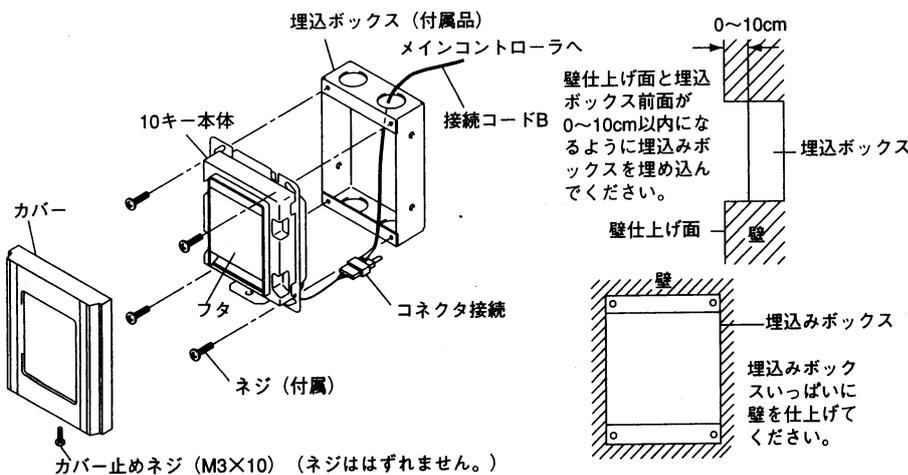


スイッチボックスは必ず上図のように(縦)取り付けてください。



②-2.10キー解錠装置の場合

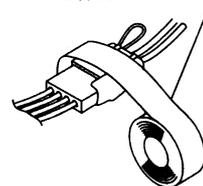
1. カバー止めネジをゆるめ、本体からカバーをはずします。
2. 10キーの下面から出ているコネクタと、接続コードBのコネクタを接続してください。
3. 付属のネジで取り付けます。
4. カバーを上部のツメで本体に引っ掛けるようにして取り付け、カバー止めネジを締めます。



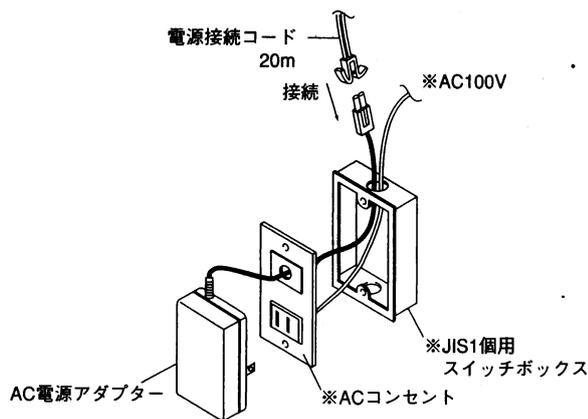
お願い

- 接続箇所の防水について
防水性のあるテープでコネクタ部分を保護してください。

防水性テープでコネクタ全体を保護してください



③ AC電源アダプターの取付け



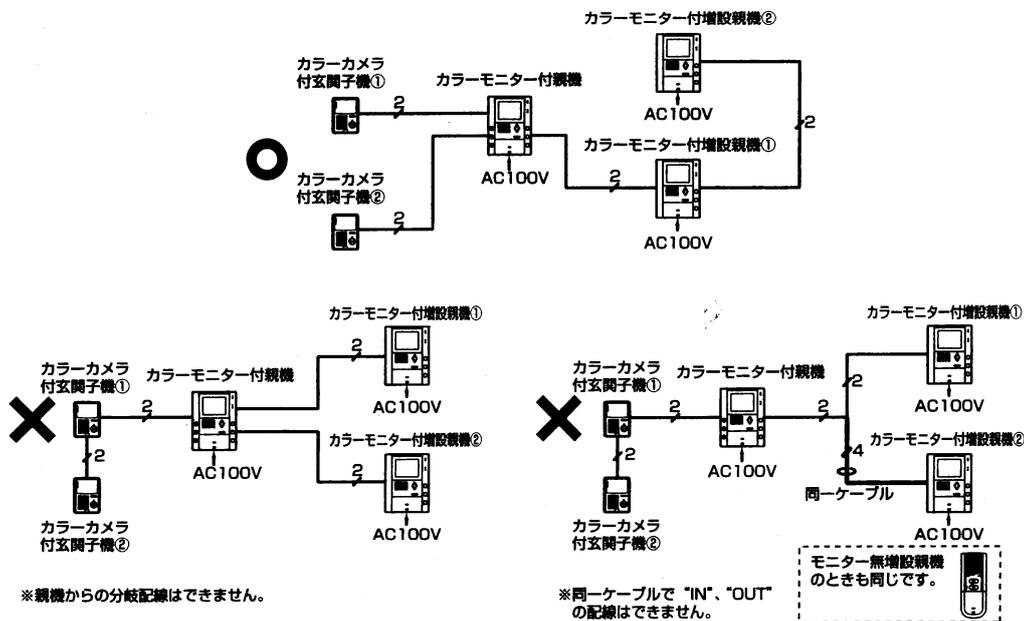
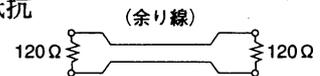
・電源接続コードを壁内に納めるために左図の要領で、AC電源アダプターを設置してください。

※印は、現場手配品です。

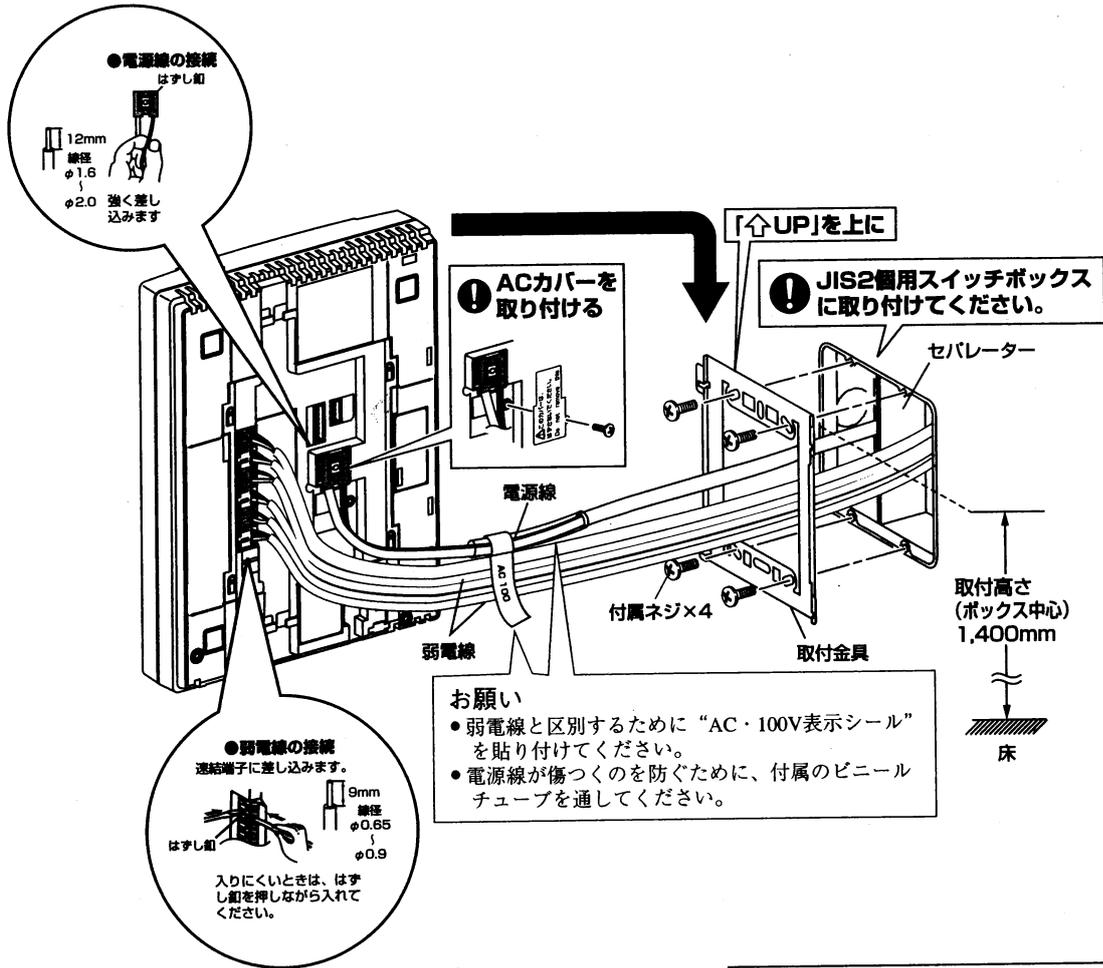
④ モニター付親機の取付け

接続上のお願

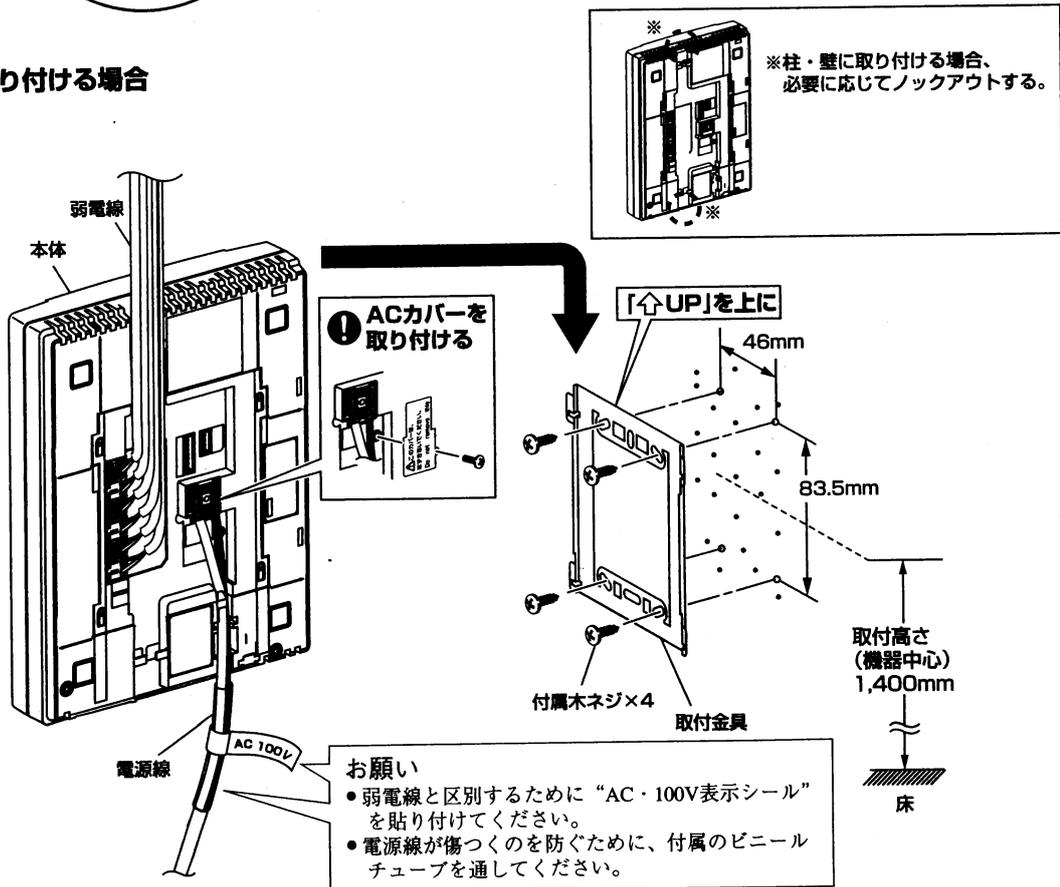
- インターホン系のケーブルと電気錠系のケーブルは別シースとし、それぞれ10cm以上はなしてください。
- 配線ケーブルはポリエチレン絶縁ビニール被覆ケーブルを使用して送り配線としてください。同軸ケーブルは使用できません。
- 2芯以外で、余り線がある場合は右図のように余り線の両端に120Ωの抵抗をつないでください。
- 3芯など奇数のケーブルは使用できません。
- 配線ケーブルは強電線（AC100V、200V）とは30cm以上離して配線してください。ノイズや誤動作の発生の原因となることがあります。既設の配線を利用する場合は、その線の種類によっては正常に動作しないことがあります。そのときは配線の入れ替えが必要となります。
- 親機・増設親機の接続は送り配線（一筆書き）としてください。（映像が乱れるなど正常に動作しなくなる恐れがあります。



●スイッチボックスに取り付ける場合

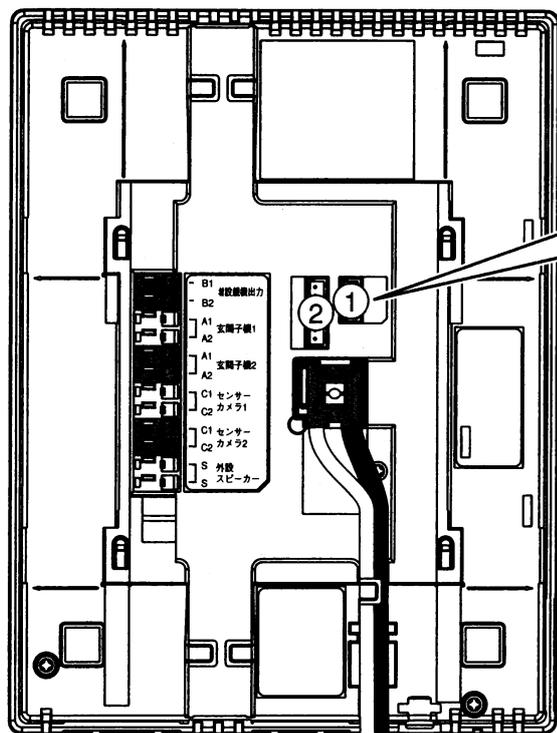


●柱・壁に取り付ける場合



●電気錠と接続する場合

カラーモニター付親機



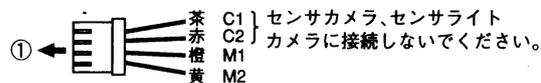
電気錠との接続方法

- P17~18をお読みください。
- 使用しないリード線は短絡防止のため、必ず根元から切って絶縁処理をしてください。

- ② のコネクター(出荷時に装着)をはずしてください。❗

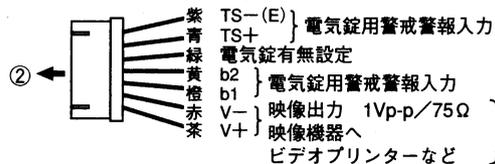
① 電気錠用コネクター (JEM-A)

※電気錠コントローラーに付属しています。



② オプションコネクター

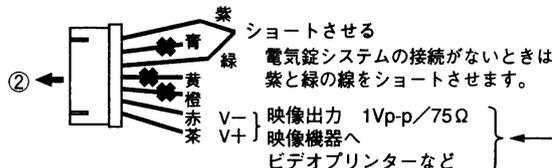
※親機に付属しています。



ほかの映像機器と接続するとき

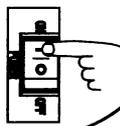
- 使用しないリード線は短絡防止のため、必ず根元から切って絶縁処理をしてください。

- ② オプションコネクター
- ※親機に付属しています。



●電源スイッチ

取付・施工後、本体左側の電源スイッチを入れてください。



どちらか一方のみ接続してください。

ビデオプリンターなどに付属のビデオ(映像)接続ケーブル

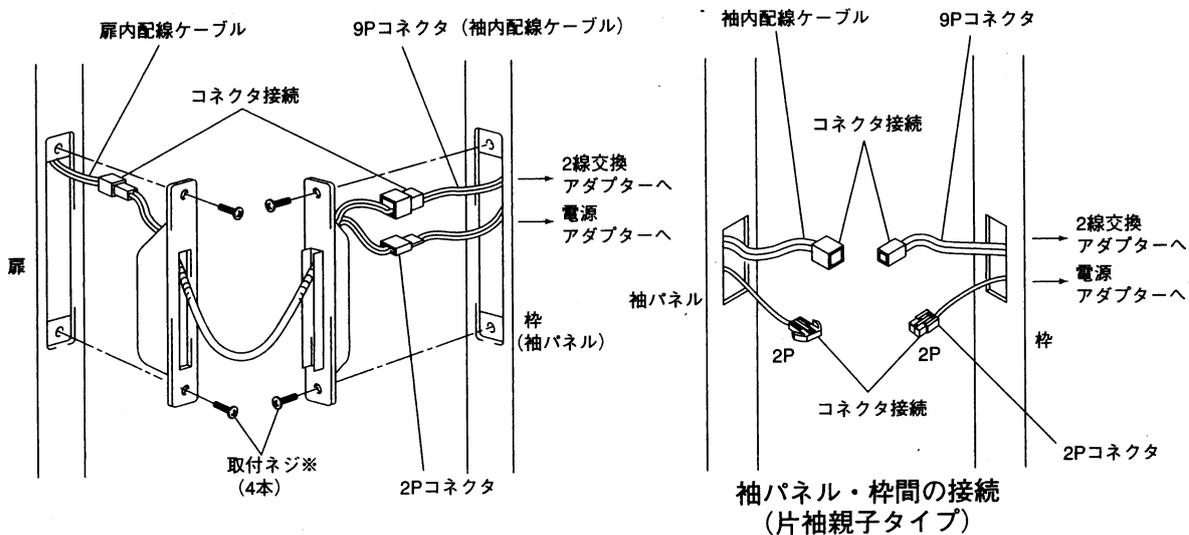
映像機器へ
ビデオプリンターなど

6. 通電金具の取付け

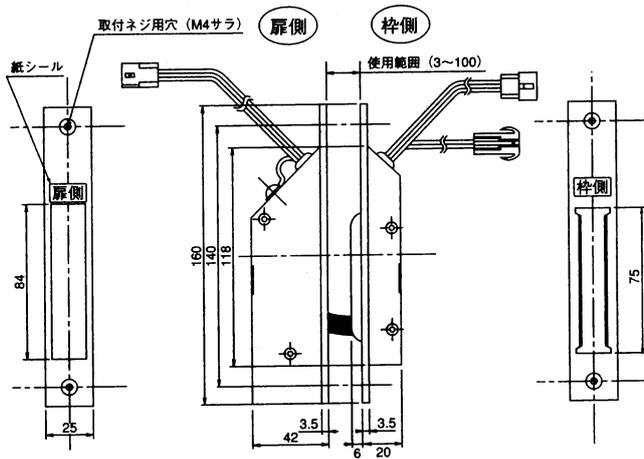
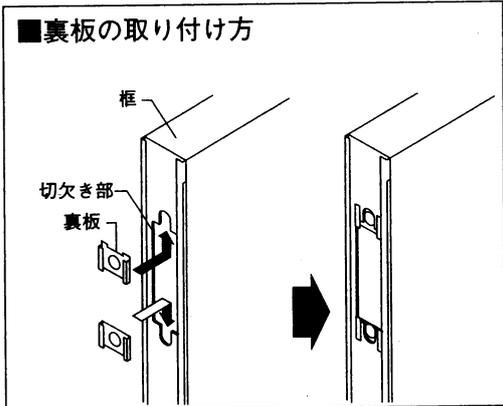
(玄関ドアの場合) 玄関引戸／エスキューブは、枠・障子に取り付け済みです

扉から出ている扉内配線ケーブルのコンネクタと、扉側通電金具のコンネクタを接続し、ケーブルを扉の中へ押し込んで、通電金具を取付ネジ2本で扉に取り付けてください。同様に縦枠（袖パネル）内のコンネクタと、枠側の通電金具のコンネクタを接続し、枠（袖パネル）に通電金具を取り付けてください。

※片袖親子タイプの場合は、扉・袖パネル間のみ通電金具の接続となり、袖パネル・枠間の接続には使いません。袖パネルから出ているケーブルのコンネクタと枠内のコンネクタを接続し、ケーブルを枠内に押し込んでから、袖パネルを枠に取り付けてください。

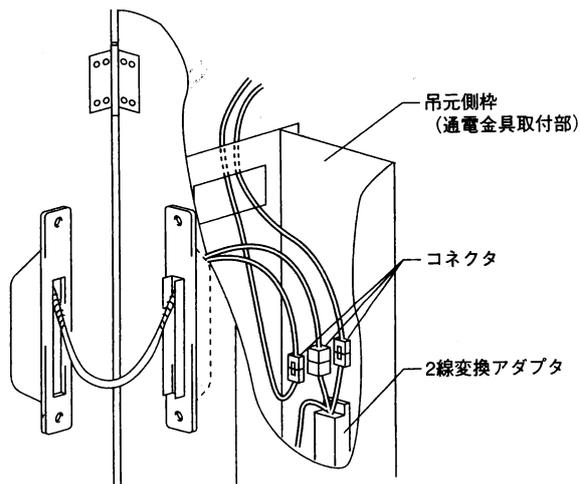


通電金具に裏板が同梱されている商品は、裏板を下図の要領で取り付けてください。



※配線時の注意

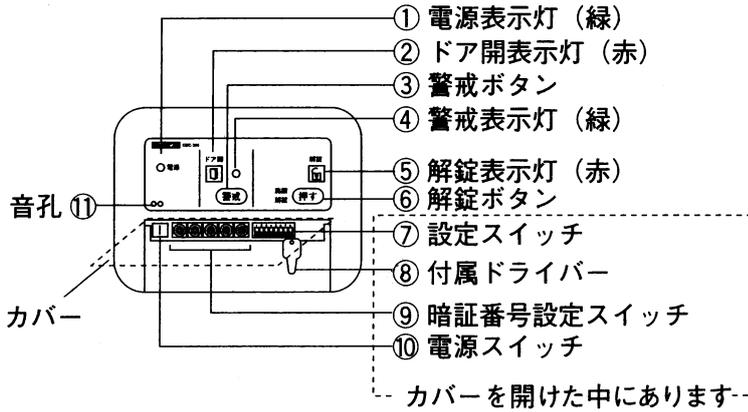
メンテナンスの時、2線交換アダプターやコンネクターを引き出せるように、結線は右図のように枠材の内部で行ってください。



7. 施工後の確認

7-1. 各部の名称とはたらき

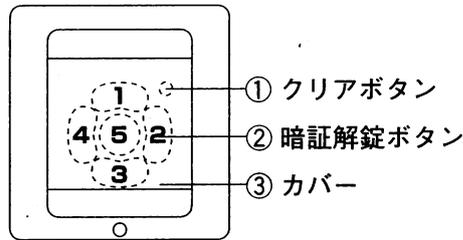
① メインコントローラ



①	機器に電源が入っているときに点灯します
②	ドアが開いているときに点灯します
③	警戒状態に設定するときに押します
④	警戒状態のときに点灯します
⑤	電気錠が解錠状態のときに点灯します
⑥	施解錠操作をします
⑦	システムの機能を設定します(初期設定のみ) :あとはさわらないでください
⑧	暗証番号を設定するときに使用します
⑨	暗証番号を設定します
⑩	電源の入/切をします
⑪	警告音が出ます

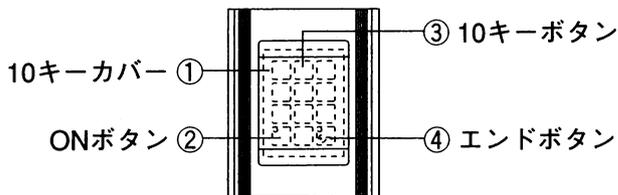
②-1. 5キー解錠装置

数字列の表示



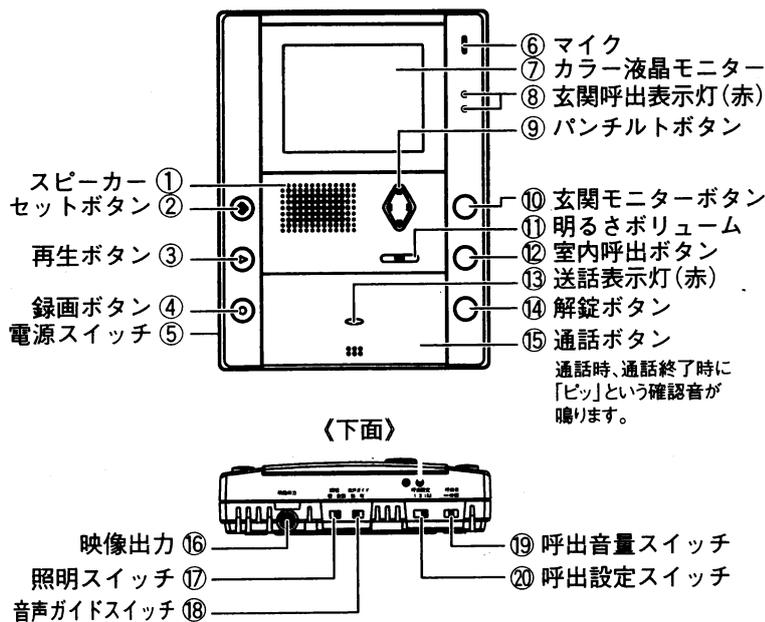
①	暗証番号を誤って入力したときに押します
②	暗証番号を入力するときに押します (1~5)
③	カバーを開けて操作します

②-2. 10キー解錠装置



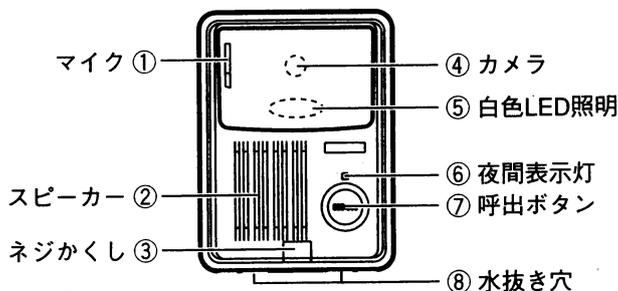
①	カバーを開けて操作します
②	暗証番号を入力する前に押します
③	暗証番号を入力するときに押します
④	暗証番号の入力終了後に押します

③ モニター付親機



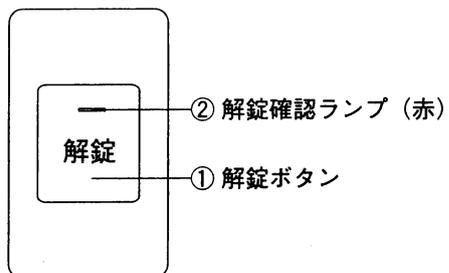
①	玄関子機および増設親機からの音声ができます
②	警戒設定するとき、または画面を保存するときに押します
③	再生するときに押します
④	録画するときに押します
⑤	ONの状態で使用します
⑥	お話しするときに使います
⑦	カメラ付玄関子機からの呼出時、またはモニターボタンを押したとき、映像がうつります
⑧	玄関子機から呼び出しがあると点灯します(来客表示灯1、2)
⑨	カメラを上下左右に動かします
⑩	玄関先をカメラで見るときに使います
⑪	見やすい明るさに調節できます
⑫	増設親機に呼び出しをかけるときに押します
⑬	通話中は点灯します
⑭	電気錠を解錠するときに押します
⑮	通話するときに押します
⑯	AV機器に映像を送るときに接続します
⑰	カメラ付玄関子機の照明を自動的に点灯させる、または点灯させなくします
⑱	“インターホンの正面にお立ちください”メッセージの有無を選択します
⑲	呼出音量が調節できます(3段階：小・中・大)
⑳	玄関子機からの呼び出しを指定できます(3種：1・2・1&2)

④ カメラ付玄関子機



①	親機へ音声を送ります
②	親機からの音声ができます
③	取付ネジをかくします
④	来訪者を映します(上下左右に動かせます)
⑤	暗いときに呼出ボタンを押すと自動的に点灯します
⑥	夜間でもドアホンの位置を知らせます
⑦	ボタンを押しますと親機に呼び出しがかかります
⑧	水をはきだす穴です、ふさがなくてください

⑤ 施解錠ボタン (オプション)

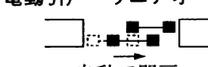
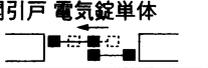
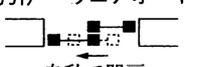


①	ボタンを押しますと電気錠が施解錠されます
②	解錠状態のときに点灯し施錠状態のときに消灯します

7-2. 動作の確認

※動作確認の前に本体の建付け調整およびストライク調整を行い手動にて施錠操作が可能であることを確認してください。

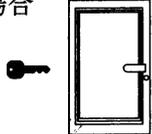
①-1. メインコントローラ

A. 解錠ボタンによる操作				
操作手順	操作前	解錠ボタンを押す 	扉を開けて入ってもらう 玄関ドア  玄関引戸 電気錠単体  電動引戸・リニアオート  自動で開扉	扉を閉める 玄関ドア  玄関引戸 電気錠単体  電動引戸・リニアオート  自動で閉扉
ランプの状態	 ドア開…消灯  解錠…消灯	 ドア開…消灯  解錠…点灯	 ドア開…点灯  解錠…点灯	 ドア開…消灯  解錠…消灯
電気錠の状態	施錠	解錠	解錠	扉を閉めると自動的に施錠

- ・解錠操作をしても扉を開けなかった場合→約30秒後に自動的に施錠されます。
- ・留守番を残して外出するときも同様に操作します。(30秒以内に扉を開けて外に出ます)

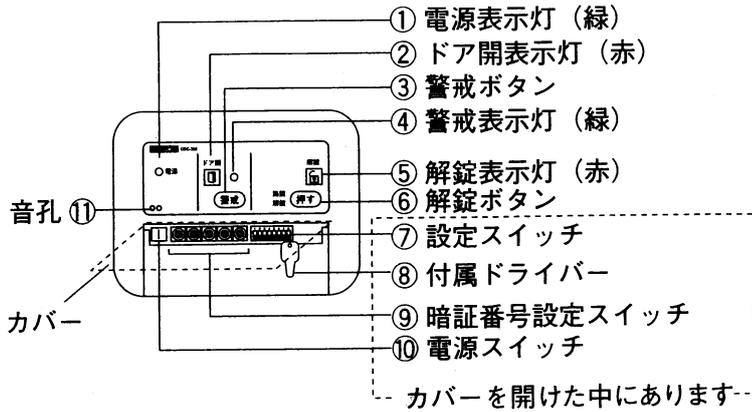
B. 手動で解錠したときの施錠操作		
操作手順	操作前	解錠ボタンを押します 
ランプの状態	 ドア開…消灯  解錠…点灯	 ドア開…消灯  解錠…消灯
電気錠の状態	解錠	施錠

- ・扉が開いているときは施錠できません。

C. 警戒操作—おやすみになる前などに操作				
操作手順	警戒ボタンを押す 	扉がこじ開けられた場合 	電気錠が合鍵・リモコンなどで解錠された場合 	ただちに扉の状態を確認し警戒ボタンを押す 
ランプの状態	 警戒…点灯  ドア開…消灯  解錠…消灯	 警戒…点滅  ドア開…点滅  解錠…消灯	 警戒…点滅  ドア開…消灯  解錠…点滅	 警戒…点灯  ドア開…点灯 または  解錠…点灯
警告音	—	ピーピーピー	ピーピーピー	警告音は止まります

- ・警戒状態を解除するには、再度警戒ボタンを押します。(警戒表示灯が消灯します)
- ・警告音停止後は、もう一度警戒ボタンを押し、警戒状態を解除してください。
- ・異常事態が起きたときに、警戒ボタンを押さなくても警告音は約10分後に自動的に止まります。(警戒表示灯は警戒状態を解除するまで消灯しません)
- ・警告音は5キー、10キー解錠装置でも鳴動します。

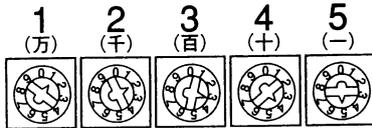
①-2. メインコントローラの設定



■暗証番号の設定

5キー

5桁を設定します。(例：12345)



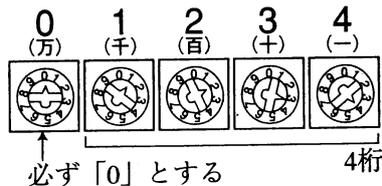
お願い

●目盛りは1から5の間で合わせ、5桁とも違う数字を使ってください。

➡ 指の触れる回数を5つのボタンで均等にして、汚れなどで暗証番号を推定されるのを防止するためです。

10キー

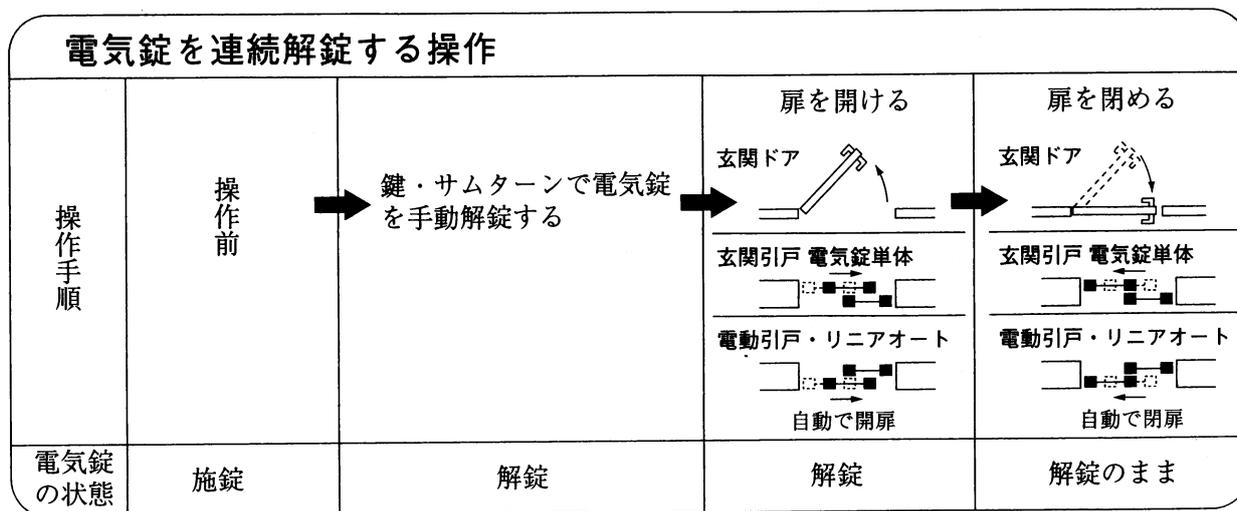
4桁を設定します。(例：1234)



お願い

●10キー式の場合、万の位は必ず“0”にしてください。
 解錠するとき、万の位に設定した“0”は押さないでください。

② 手動での解錠と扉の開閉操作



- ・ 鍵・サムターンで手動解錠すると、扉を閉めても自動施錠はされず、解錠のままとなります。
- ・ 再び施錠するには鍵・サムターンを回してください。(メインコントローラ、5キー解錠装置等でも施錠できます)

お願い

- 電気錠を鍵またはサムターンで解錠した場合は、扉が閉まっても自動施錠されませんので、施錠する場合は、鍵またはサムターン操作もしくは、メインコントローラ等の解錠ボタンを操作してください。

留意 (k4シリーズ電動引戸の場合)

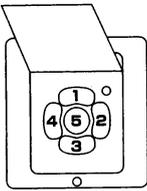
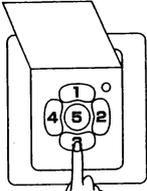
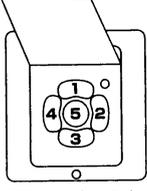
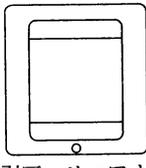
手動で解錠し、手動で引戸を開けた場合、センサーの検知エリアから離れると扉は閉まり始めますので、はさまれないよう注意してください。

(リニアオートスライドの場合)

手動で解錠操作をすると引戸が閉まっても自動施錠はされませんので、手動でサムターンツマミを操作して施錠します。(この時枠に当て4秒以内に施錠する様にしてください。解錠状態のまま4秒以上経過すると、通電金具の反発で自動で開いてしまいます。)

③-1.5キー解錠装置の確認

数字列の表示

A. 解錠する操作				
操作手順	カバーを開ける	暗証番号5桁押す 「ピッ」「ピッ」…	「ピーピー」… (約3秒)	カバーを閉める
5キー・パネルの状態			 ※電動引戸・リニアオートの場合、自動開扉	 ※電動引戸・リニアオートの場合、自動閉扉
電気錠の状態	施錠	施錠	解錠	扉を閉めると自動的に施錠

- ・約30秒間解錠します。(扉を開けなくても約30秒後には自動施錠します)
- ・この間に扉を開けてください。扉を閉めると自動施錠します。
- ・操作を間違えますと警告音「ピーピーピー」が鳴動します。クリアボタンを押して最初から操作しなおしてください。
- ・3回間違えますと警告音「ピーピーピー」が約90秒鳴動し、その間操作できなくなります。
- ・メインコントローラが警戒状態中に不正に解錠されたり、扉がこじ開けられると警告音「ピーピーピー」が鳴動(34ページ【警報機能について】をご覧ください)し、その間、操作ができなくなります。
- ・ボタン部の照明(バックライト)は、常時点灯していますが、警告音鳴動中は警告音にあわせて点滅します。

B. 施錠する操作：電気錠が鍵・サムターンで解錠しているとき

上記操作をすると施錠されます

- ・扉が開いているときは施錠できません。

③-2. 10キー解錠装置の確認

A. 数字列の表示の確認				
操作手順	操作前	ON 押す 「ピッ」	もう一度 ON 押す 「ピッ」	もう一度 ON 押す 「ピッ」
10キー・パネルの状態				
数字	数字消灯	ランダム配列	電話配列	数字消灯

B. 解錠する操作				
操作手順	操作前	ON 押す 「ピッ」	暗証番号4桁押す 「ピッ」「ピッ」...	ON 押す 「ピーッピーッ5回」
10キー・パネルの状態				
			ランダム配列、電話配列 どちらでも操作できます。	⇒ 解錠

※電動引戸・
リニアオート
の場合は、
自動解錠→開閉
動作→自動閉扉
→自動施錠

- ・約30秒間解錠します。（扉を開けなくても約30秒間後には自動施錠します）
- ・この間に扉を開けてください。扉を閉めると自動施錠します。
- ・操作を間違えますと警告音「ピーピーピー5回」鳴動します。最初から操作しなおしてください。
- ・3回間違えますと警告音（ピーピーピー）が約90秒鳴動し、その間操作できなくなります。

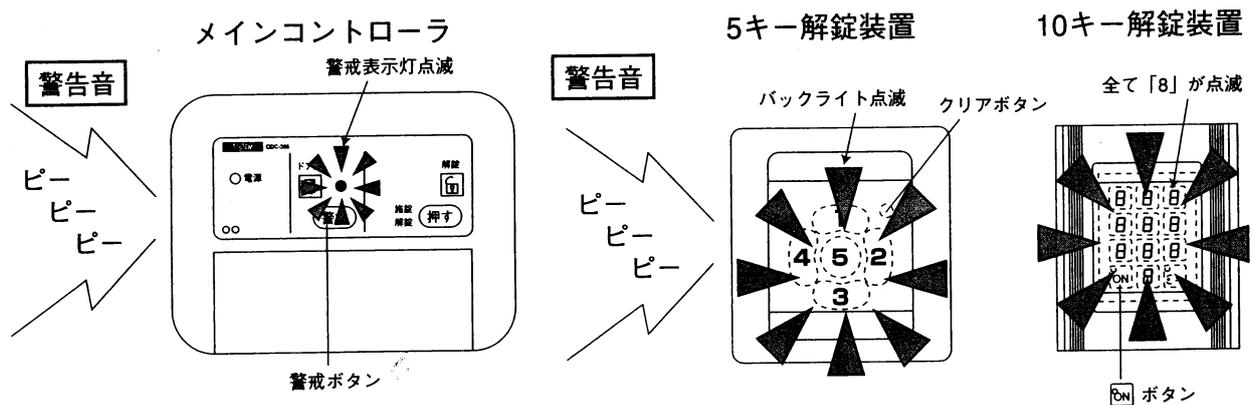
C. 施錠する操作：電気錠が鍵・サムターンで解錠しているとき

上記操作をすると施錠されます

- ・扉が開いているときは、施錠できません。

④ 警報機能について

このシステムの安全性を高めるために下記の場合、警告音が鳴ります。



⑤-1. メインコントローラから警告音が出る原因と対応

原因	対応	ご注意
10キー解錠装置のミス操作を3回続けたとき	警戒ボタンを押してください (または約90秒後に自動的に鳴り止みます)	警告音が鳴っている間は施解錠操作はできません
警戒状態中に、 ・鍵・サムターン・リモコンで解錠した ・扉がこじ開けられた 等のとき(※)	警戒ボタンを押してください (または約10分後に自動的に鳴り止みます)	警戒表示灯は、もう一度警戒ボタンを押して警戒状態を解除するまで消えません
メインコントローラ、10キー解錠装置、施解錠ボタンで解錠し、扉を30秒以上開け放したとき	扉を閉めてください (扉を閉めるまで鳴り続けます)	扉を開け放しにするときは、鍵もしくはサムターンで解錠してください

⑤-2. 10キー解錠装置から警告音が出る原因と対応

※次の操作を行うと10キーの数字が消えます。

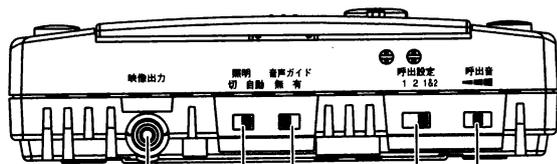
- ① を3回押したとき (警告音は鳴動しません)
- ② 3桁以下の数字を入力したとき (ピーピーピー5回)
- ③ ボタン操作間隔を10秒以上あけたとき (ピーピーピー5回)

原因	対応	ご注意
暗証番号を間違えて押したとき あるいは②、③を操作したとき (数字が消えます)	を押してください (または5回で自動的に鳴り止みます)	警告音が鳴っている間は施解錠操作はできません
ミス操作 (②あるいは上記) を3回続けたとき	メインコントローラの警戒ボタンを押してください (または約90秒後に自動的に鳴り止みます)	警告音が鳴っている間は施解錠操作はできません
メインコントローラが警戒状態中に、 ・鍵・サムターン・リモコンで解錠した ・扉がこじ開けられた 等のとき(※)	メインコントローラの警戒ボタンを押してください (または10キー解錠装置は約90秒後に、5キー解錠装置は約2分後に自動的に鳴り止みます)	メインコントローラの警戒表示灯は、もう一度警戒ボタンを押して警戒状態を解除するまで消えません

※メインコントローラ、10キー解錠装置、施解錠ボタンで解錠すれば警告音は鳴りません。

⑤ モニター付親機の設定

《下面》 図は出荷時の設定を示します。



呼出音量スイッチ

小・中・大に切り替えることができます。

呼出設定スイッチ

「1」：玄関子機①からのみ呼び出しがかかります。

「2」：玄関子機②からのみ呼び出しがかかります。

「1&2」：玄関子機①と②両方から呼び出しがかかります。

音声ガイドスイッチ

「無」：音声ガイドなし

「有」：“インターホンの正面にお立ちください”

(固定のメッセージ)

照明スイッチ

「切」：カラーカメラ付玄関子機の白色LEDが点灯しなくなります。

「自動」：カラーカメラ付玄関子機の白色LED照明が自動的に点灯します。

映像出力端子

AV機器に映像を送るときに接続します。

⑥ 施錠ボタン（オプション）の確認

A. 解錠する操作—電気錠が施錠状態のとき〔ランプ(赤)消灯〕				
操作手順	操作前	解錠ボタンを押します	扉を開ける	扉を閉める
			玄関ドア 玄関引戸 電気錠単体 電動引戸・リニアオート 自動で開扉	玄関ドア 玄関引戸 電気錠単体 電動引戸・リニアオート 自動で閉扉
ランプの状態				
電気錠の状態	施錠	解錠	解錠	扉を閉めると自動的に施錠

- ・解錠操作をしても扉を開けなかった場合→約30秒後に自動的に施錠されます。
- ・メインコントローラが警戒状態中に不正に解錠されたり、扉がこじ開けられると、ランプが点滅します。

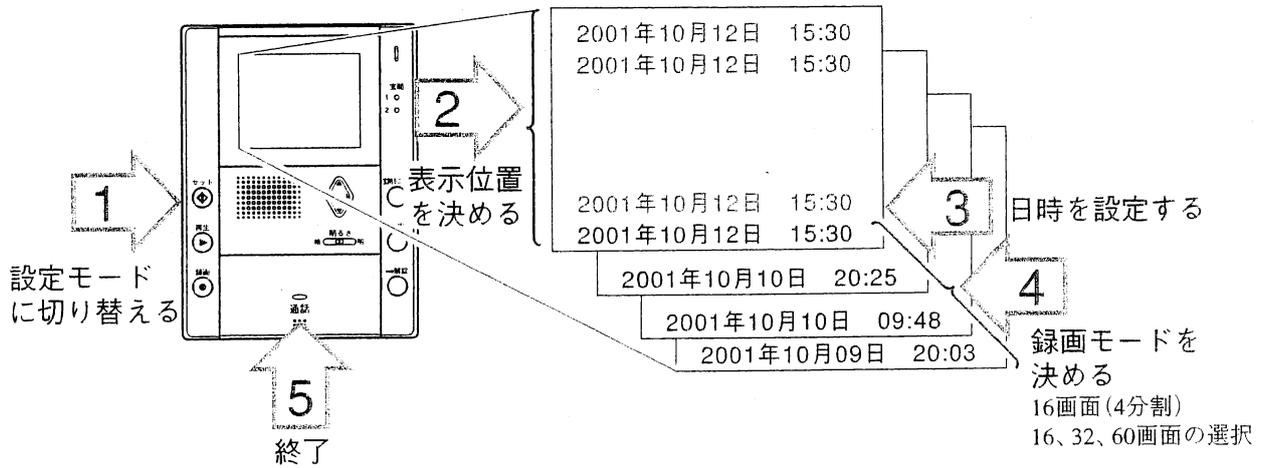
B. 施錠する操作—電気錠が鍵・サムターンで解錠状態のとき〔ランプ(赤)点灯中〕		
操作手順	操作前	解錠ボタンを押します
ランプの状態		
電気錠の状態	解錠	施錠

- ・扉が開いているときは施錠できません。

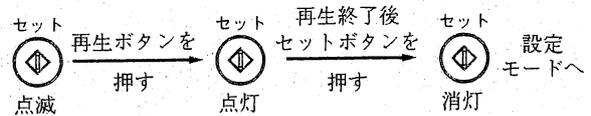
⑦ ご使用方法

■録画機能の準備

お使いになる前に、録画するための準備(1~5の手順)をしてください。

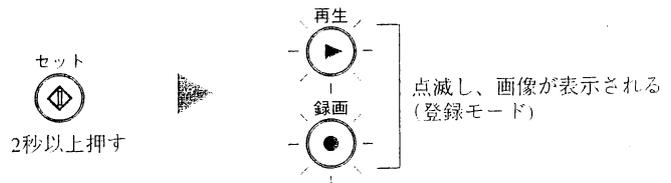


メモ 始める前に、セットボタンが点滅または点灯している場合は、右記の方法で消灯させてください。



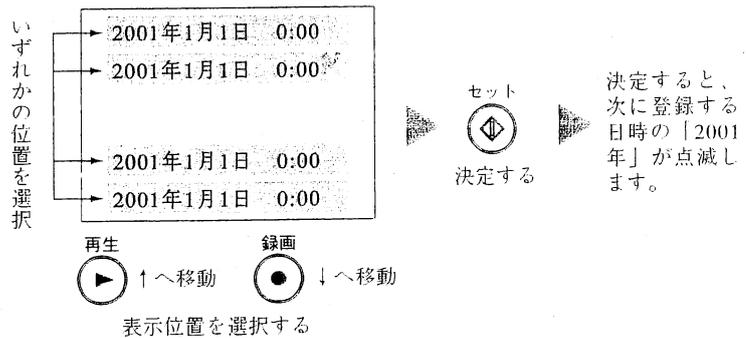
1 設定モードに切り替える

セットボタンを2秒以上押し、設定モードに切り替えます。



2 日時の表示位置を決める

再生ボタン(↑へ移動)、録画ボタン(↓へ移動)で選択し、セットボタンで決定します。

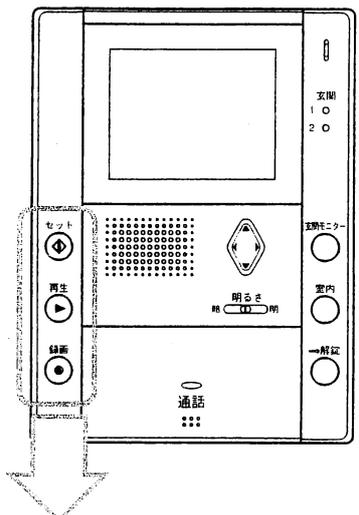


3 日時を設定する

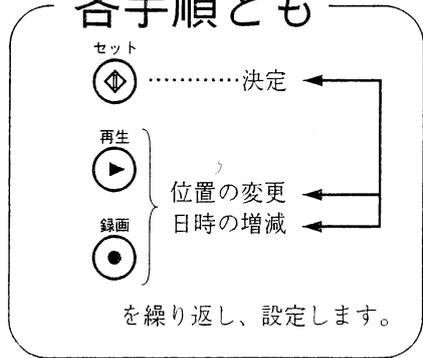
①【年】→②【月】→③【日】→④【時】→⑤【分】の順に、再生ボタン(+)、録画ボタン(-)で設定し、セットボタンで決定します。



●各項目の設定方法

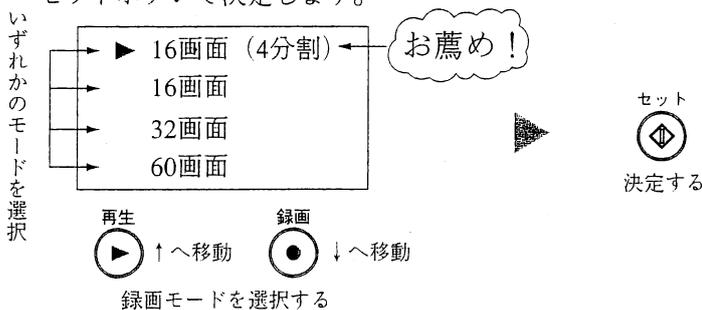


各手順とも



4 録画モードを決める

再生ボタン(↑へ移動)、録画ボタン(↓へ移動)で選択し、セットボタンで決定します。

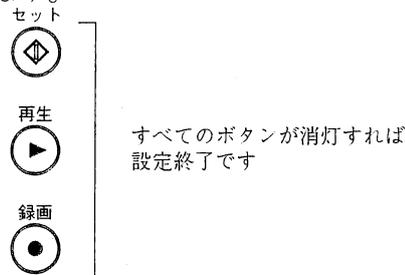


録画モードを変更すると過去に録画された画面が消えます。(消したくない場合は変更しないでください)

📖 16画面(4分割)、および16画面モードでは録画と同時にメモに録音もできます。⇨32画面、60画面に設定すると録音はされません。

5 終了する

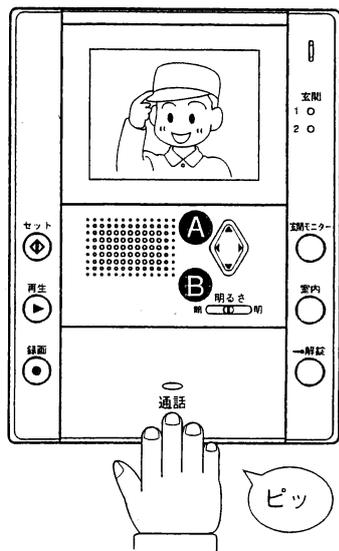
1~4の手順は約2分30秒で自動的に終了します。通話ボタンを押しても終了できます。



表示位置や日時のみ設定したい場合や、間違えて決定した場合の後もどりはできません。手順1「設定モードに切り替える」からやり直してください。

設定モードは約2分30秒で終了します。途中で終了した場合は、手順1「設定モードに切り替える」からやり直してください。

■呼び出し／応答



- A** パンチルトボタン
カメラを上下左右に動かせます。
(カメラ付玄関子機のみ)
- B** 明るさボリューム
見やすい明るさに調節できます。

1 玄関子機の呼出ボタンが押され 呼出音が鳴ったら…

呼出音の後、外部の音声聞こえます。

P40

メモ 約30秒経つと映像・音声は切れます。
映像と音声も切れても、約30秒以内に通話ボタンを押せば、呼び出してきた玄関につながります。

2 通話ボタンを1回押す (1秒以内)

話しかけると送話表示灯が点灯し、相手の声(外の音)が聞こえているときには消灯します。

メモ 玄関の音が大きいのなどの理由で、会話がスムーズにできない場合は、強制的に送話するプレストーク通話が便利です。

P39 「プレストークでの通話に切り替える」

3 終了する

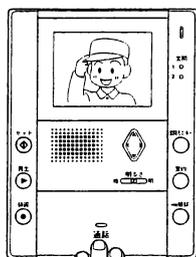
通話ボタンを再度(1秒以内)押して終了します。

メモ 通話(映像)は約1分で自動的に終了します。
終了しても、約30秒以内に通話ボタンを押せば、再度呼び出してきた玄関につながります。

設定によりカラーカメラ付玄関子機側に音声ガイドを送出することができます。
“インターホンの正面にお立ちください” (固定のメッセージ) **P40**

プレストークでの通話に切り替える

相手の音声が大きく、こちらが話しかけても話しができないなどの場合は、通話ボタンを押し続けてこちらの音声を送るプレストーク通話が便利です。



話す
聞く

1 通話ボタンを1秒以上押す

送話表示灯が点灯したら、ボタンを押したまま話しかけます。

2 通話ボタンをはなして、相手の声を聞く

1、2の操作で通話します。

メモ 相手の声を聞いているとき、送話表示灯は消灯しています。

3 終了する

通話ボタンを押して(0.5秒以内)終了します。

通話ボタンを押す時間が短い(0.5秒以内)と通話が終了します。

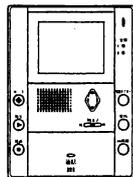
呼出音に続き、外部の音声聞こえます。

ファミリーコール機能

●カラーカメラ付玄関子機の場合



ただいまー



ただいまー

呼び出しに回答しなくても、玄関の様子を映像と音声で確認できます。
ご家族などの簡単なやりとりに便利です。



メモ 玄関子機にはこの機能はありません。



呼出音・表示について

呼出音の種類と表示および映像でどこから呼び出されたかわかります。

接続機器	呼出音	表示	映像	ファミリーコール	通話	優先順位 ※2	呼出音増設スピーカー ※3
カラーカメラ付玄関子機1	ピンポーン・ピンポーン	玄関呼出表示灯1	○	○	○	2	○
玄関子機2	カメラ付 カメラ無	ビポバン・ビポバン・ビポバン ビポバン	○ —	○ —	○ ○		○ ○
室内機	ポーン	室内呼出ボタン	—	○	○	4	—
センサ(ライト)カメラ1 ※1	ポロロロロ...	—	○	○	受話のみ	3	○
センサ(ライト)カメラ2 ※1	ポロロ・ポロロ...	—	○	○	受話のみ		○
電気錠コントローラー	ピロピロピロ...	解錠ボタン	—	—	—	1	○

※1. 警戒セット(留守録画)中のみ対応となります。 **P45**

呼出音(警報音)の有無を設定できます。 **P47**

※2. 呼び出しが重なったとき、優先順位が高い方の呼び出しに切り替わります。

※3. 呼出音増設スピーカーは、カラーモニター付親機にのみ接続可能です。

■ご使用にあわせて、設定してください。

①映像出力端子

AV機器に映像を送るときに接続します。

②照明スイッチ

切 自動



「切」：カラーカメラ付玄関子機の白色LEDが点灯しなくなります。

「自動」：カラーカメラ付玄関子機の白色LED照明が自動的に点灯します。

③音声ガイドスイッチ

無 有



「無」：音声ガイドなし

「有」：“インターホンの正面にお立ちください”(固定のメッセージ)

④呼出設定スイッチ

1 2 1&2



「1」：玄関子機①からのみ呼び出しがかかります。

「2」：玄関子機②からのみ呼び出しがかかります。

「1&2」：玄関子機①と②両方から呼び出しがかかります。

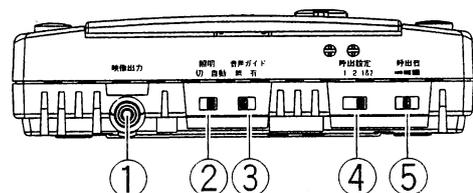
⑤呼出音量スイッチ

呼出音



小・中・大に切り替えることができます。

下面

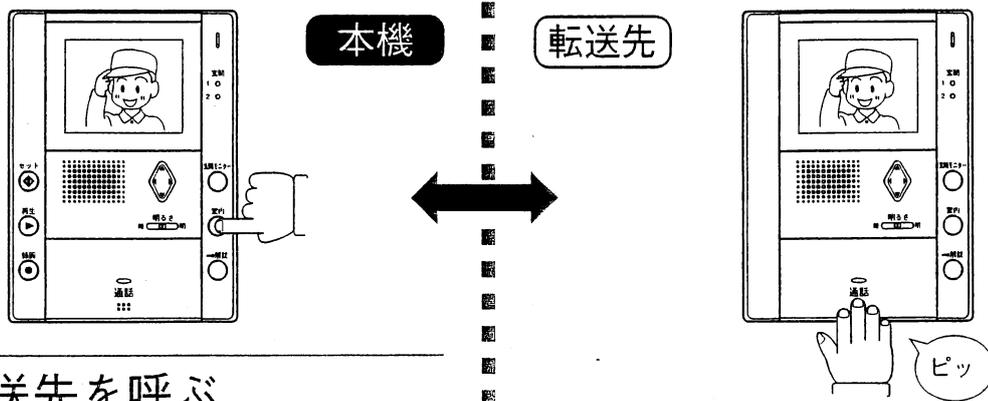


●白色LED照明は、カラーカメラ付玄関子機のまわりが暗い(夜間など)状態で呼び出しや玄関モニターをしたときに点灯します。明るい(昼間など)ときは点灯しません。(②照明スイッチ)

●呼出規制された玄関子機の呼出・録画(録音)はされません。(④呼出設定スイッチ)

●玄関子機との通話中など、呼出規制された玄関子機からの呼出音が鳴る場合があります。

■玄関との通話を転送する



1 転送先を呼ぶ

(玄関子機との通話が保留されます)

- 訪問者に待っていただき、室内呼出ボタンを押します。呼出音の後で転送先に呼びかけます。(一斉呼出になります)
- このとき、全部の室内機に映像が映ります。

2 室内間通話する

呼ばれた転送先が通話ボタンを押して通話します。

3 室内間通話を終える

どちらかが通話ボタンを1回(2秒以内)押して室内間通話を終わります。

- このとき、外部の音声聞こえます。

 玄関子機との通話保留時間は約30秒です。その間に室内間通話を終わってください。

4 玄関と通話する

転送先が通話ボタンを再度押して玄関と通話します。

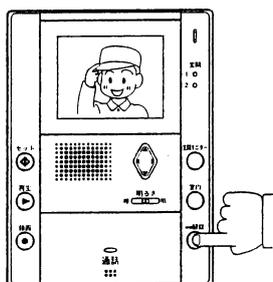
- このとき、本機の映像が消えます。

5 終了する

通話ボタンを1回(2秒以内)押して終了します。

 通話(映像)は約1分で自動的に終了します。

◎電気錠設備が設置されている場合

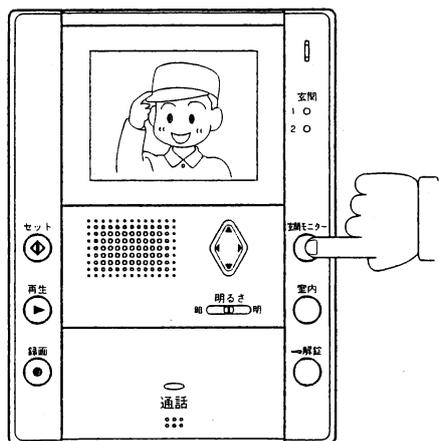


1 通話中に解錠ボタンを押す

解錠ボタンが点灯し、電気錠が解錠されます。

 電気錠設備により警戒警報音(ピロピロピロ)が鳴動する場合があります。詳しくは電気錠設備の説明書をお読みください。

■外部の様子を確認する（玄関モニター）



1 玄関モニターボタンを押す

玄関モニターボタンを押すと、モニターに玄関(玄関1)の様子が映し出され音声がかかります。通話ボタンを押さなければこちらの音声は相手に聞こえません。

2 モニター先を切り替える

玄関モニターボタンを押すと、【玄関1】→【玄関2】→【センサカメラ1】→【センサカメラ2】→【終了】と切り替わります。

玄関2にJA-Dを接続している場合やセンサカメラが接続されていない場合はスキップします。(モニターできません)

モニター中に玄関へ話しかけるには



通話ボタンを1回押して話しかけます

話しかけると送話表示灯が点灯し、相手の声(外の音)が聞こえているときには消灯します。

メモ 玄関の音が大きいのなどの理由で、会話がスムーズにできない場合は、強制的に送話するプレトーク通話でご使用ください。 **P39**

センサ(ライト)カメラへは話しかけられません。

3 終了する

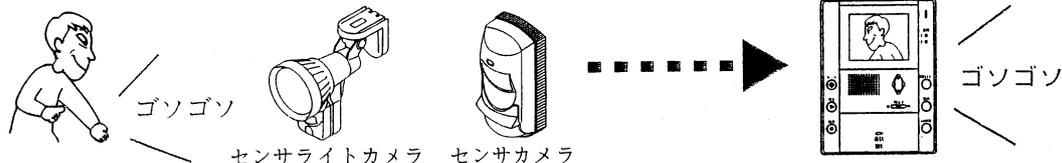
通話ボタンを1回(2秒以内)押して終了します。

メモ 玄関モニターは約30秒で自動的に終了します。再度、玄関モニターをするには、手順1からやり直してください。

メモ モニター中に玄関子機から呼ばれると、呼出側に切り替わり自動録画(録音)されます。(玄関モニターは終了します)

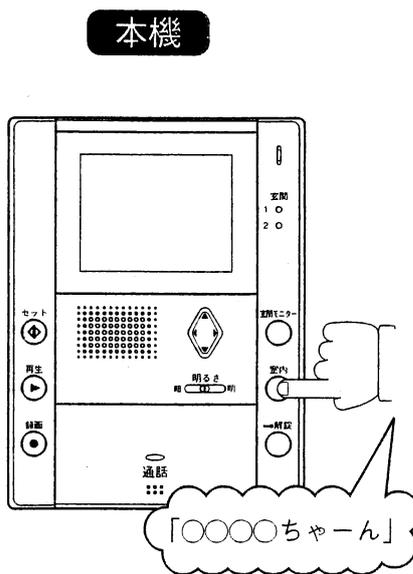
センサ(ライト)カメラ

センサ(ライト)カメラにはマイクが内蔵されています。警戒先の様子を映像と周囲音で確認できます。このとき、センサライトカメラはライトが点灯します。



■ほかの室内機と通話する（室内間通話）

◎映像は映りません



1 室内ボタンを押す

室内機全てに呼び出しがかかります。（一斉呼出となります）
呼出音が鳴った後に通話したい相手に話しかけます。（相手の返事は聞こえません。）

2 通話する

相手側が通話ボタンを押すと通話できます。
話しかけると送話表示灯が点灯し、相手の声が聞こえているときには消灯します。

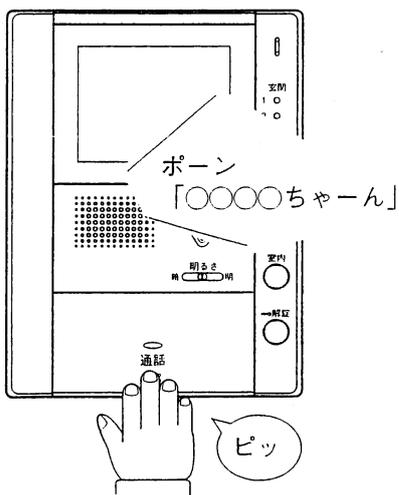
通話ボタンを押さないでください。通話が終了します。

3 終了する

通話ボタンを1回(2秒以内)押して終了します。



ほかの親機



1 通話ボタンを押す

1回(2秒以内)押してください。通話(ハンズフリー)状態となります。

2 終了する



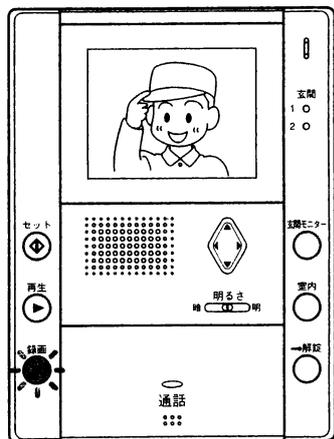
室内間通話は約1分で自動的に終了します。

再度、室内間通話をするには、手順1からやり直してください。

■録画（録音）する

自動録画（録音）

来訪者(玄関から呼ばれたら)の録画(録音)を自動的に行います。



1 玄関から呼ばれると自動録画(録音)します

録画時には録画ボタンが点灯します。

※センサ(ライト)カメラは警戒セット(留守録画)中のみ自動録画します。P45

<16画面(4分割)の録画モード>



呼出後、約1・5・9・13秒後の様子を録画します。

<16/32/60画面の録画モード>



約1秒後の様子を録画します。

メモ 16画面(4分割)および16画面の場合、呼出音の後、約15秒間録音します。

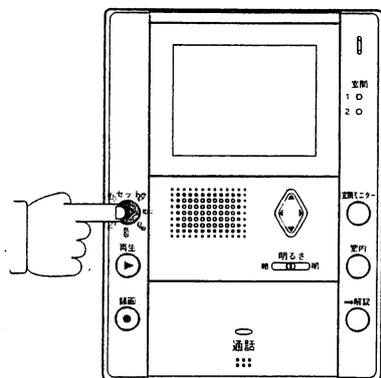
P38 「録画モードを決める」



- 自動録画機能をキャンセルすることはできません。
- 玄関モニター中の画面は自動録画されません。→手動録画してください。
- 自動録画が行われたとき、モニターの画面が消えてから約15秒間は、次の呼び出しがあっても自動録画は行われません。→いたずら防止機能
- 再生した後、モニターの画面が消えてから約4秒間は自動録画は行われません。
- 自動録画(録音)中に通話ボタンを押すと、それ以後の録音はされません。
- 増設親機間で室内間通話中は自動録画(録音)されません。
- 自動録画(録音)中にほかのカメラ付玄関子機やセンサ(ライト)カメラからの呼び出しがあると、映像(音声)が切り替わるため録画された映像と音声不一致な場合があります。
- 呼び出しがかかっているとき(自動録画(録音)終了後)は、ほかのカメラ付玄関子機やセンサ(ライト)カメラからの呼び出しがあっても自動録画(録音)されません。
- 録画中にほかの玄関子機などからの呼び出しがあると、録画画面が乱れる場合があります。

警戒セット(留守録画)

本製品は自動録画機能で常時来訪者を録画しますが、警戒セット(留守録画)機能を使用することにより留守中の来訪者をより確実に確認することができます。
また、センサ(ライト)カメラをお使いの場合センサが働き侵入者の様子を録画(録音)します。



1 警戒セット(留守録画)をセットする

セットボタンを1回(2秒以内)押すとボタンが点灯し、セット状態となります。

2秒以上押すと「設定モード」になります。 **P37**

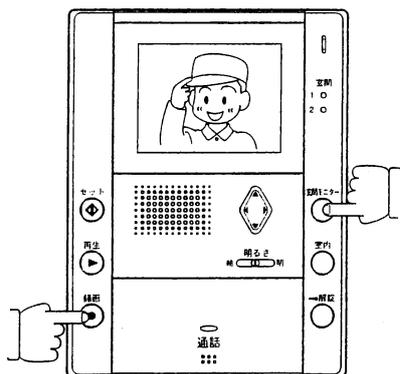
2 解除する

再度、セットボタンを押します。
セットボタンが消灯します。

メモ セットボタンが点滅しているときは、解除できません。
録画面面を再生してください。 **P48**

手動録画(録音)

録画(録音)を手動で行います。



1 モニター画面を確認する

玄関モニター操作などで、映像を映します。 **P42**

2 録画ボタンを押す

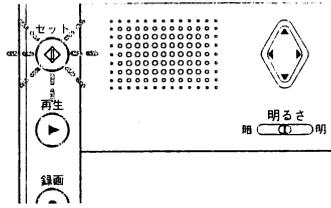
録画ボタンがいったん点灯し録画が行われます。

メモ 16画面(4分割)および16画面の場合、約15秒間録音もします。 **P38** 「録画モードを決める」

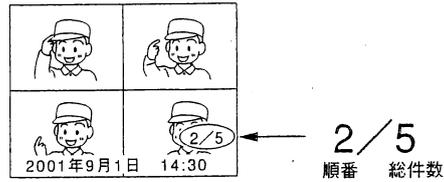
メモ ●16画面(4分割)の録画モードを選択されていても、手動による録画は1画面です。
●カラーカメラ付玄関子機からの呼出時、手動録画を行うと、そのときに自動録画していた画面は上書きされます。

警戒セット(留守録画)中は

① 留守中の来訪者がわかります



② 留守中の来訪者数がわかります



セットボタンが点滅し来訪者があったことを知らせます。(再生すると点灯状態にもどります) 再生すると、留守中の来訪者の件数を表示します。

③ センサ(ライト)カメラが設置されていると

警戒セット(留守録画)セット後、1分以上経過するとセンサ(ライト)カメラが連動します。



1 センサ(ライト)カメラが侵入者を感知すると、警報音と映像で知らせます。

P40 「呼出音・表示について」



警報音は鳴らないようにすることもできます。 **P47**

2 自動録画(録音)します。



16画面(4分割)および16画面の録画モードの場合、約15秒間録音もします。
P38 「録画モードを決める」

3 警報音、映像とも約30秒で自動的に切れます。



- 通話ボタンを押すと、警報音が止まり周囲音が聞こえます。さらに、通話ボタンを押すと映像が消えます。
- センサ(ライト)カメラと通話することはできません。
- 警戒セット(留守録画)を解除すれば、センサ(ライト)カメラの録画(録音)、呼び出しはされませんが、センサ(ライト)カメラは監視状態を保持します。

センサ(ライト)カメラの感知範囲や、ライトの点灯時間などを変更する場合は、センサ(ライト)カメラの説明書をご覧ください。工事店・販売店にご相談ください。

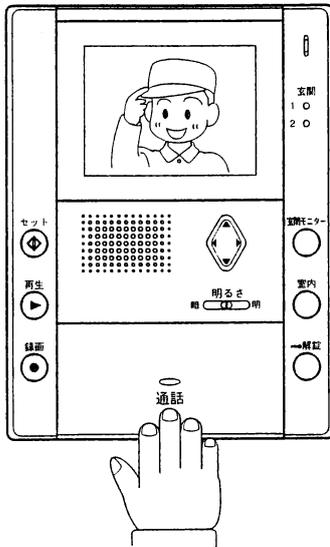
4 センサ(ライト)カメラの警報音を鳴らないようにするには

1 通話ボタンを5秒以上押す

設定確認音が鳴ったら通話ボタンをはなします。

【設定確認音】

設定前(現状)	設定後	設定確認音
有	無	ビー
無	有	ポロポロ (3秒間)

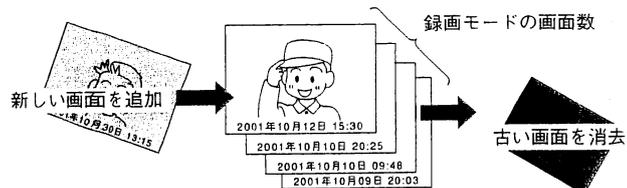


- メモ
- 通話(映像)中は設定できません。
 - 電源を一度OFFにしてからONにしたとき、および停電復旧時の警報音の設定は有です。

2 モニター付親機、モニター付増設親機、モニター無増設親機ごとに設定してください

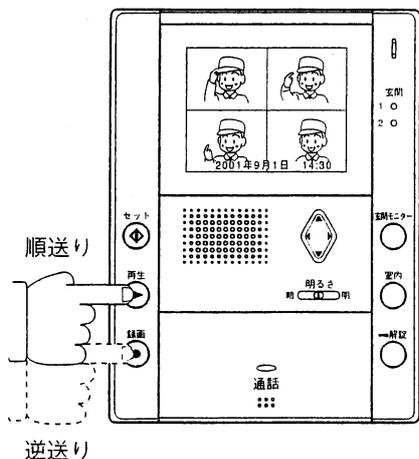
録画面面の自動更新機能

録画面は、設定した「録画モード」の画面数を超えると、最も古い画面を自動的に消去し、新しい画面を追加します。
(未再生画面も消去されます)



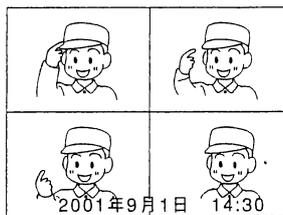
メモ 残しておきたい画面は保存することができます。P50

再生する



1 再生ボタンを押す

最新の画面が再生されます。



16画面(4分割)の録画モード

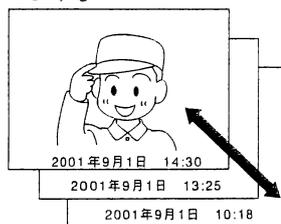


16,32,60画面の録画モード

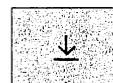
2 ひとつ前の録画面を見る

●順送りする…  ボタンを押す

再生ボタンを押すごとに、1つ前に録画された画面が表示されます。



新しい順に前の画面が表示されます。



最後の画面

↓ の入った最後の画面の後は、最初の画面にもどります。

●逆送りする…  ボタンを押す

録画ボタンを押すと、逆送りになります。

重要

16画面(4分割)または16画面の録画モードで設定されていると、再生時に録音内容もあわせて再生します。(1画面当たり約15秒間)

※32、60画面の録画モードでは録音されませんので注意してください。

P38 「録画モードを決める」

3 終了する

通話ボタンを押します。
(または、最後の操作から約1分たつと自動的に終了します)

録画面がない場合は再生しません。



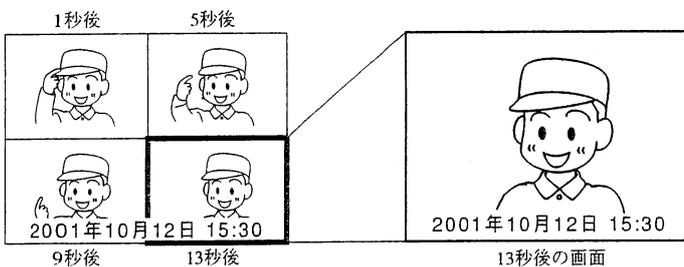
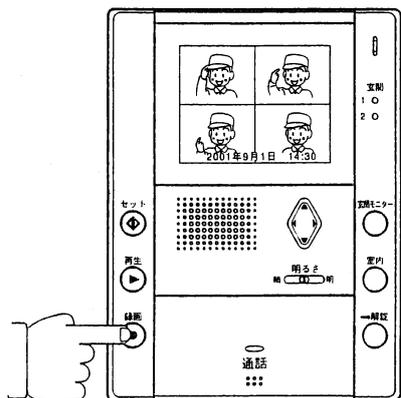
16画面(4分割)の録画モードでは、 ボタンは子画面拡大用となります。 **P49**

子画面を拡大する—録画モードが16画面(4分割)の場合のみ

再生中に…… P48

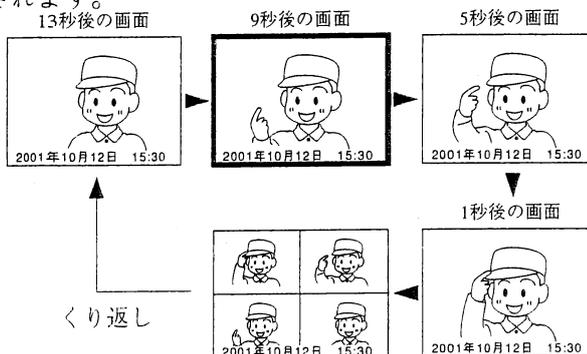
1 録画ボタンを押す

4分割画面が映っているときに録画ボタンを押すと、最後の子画面(13秒後の画面)が拡大されます。



2 子画面を切り替える

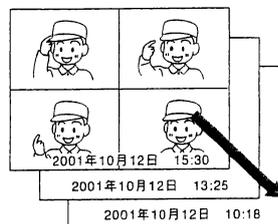
再度録画ボタンを押すと、ひとつ前(9秒後)の子画面が拡大されます。



子画面の次は4分割画面になり、上記の順でくり返されます。

3 録画面面を切り替える

再生ボタンを押すと、ひとつ前の録画面面(4分割画面)が表示されます。



4 終了する

通話ボタンを押します。
(または、最後の操作から約1分たつと自動的に終了します。)

メモ 16画面(4分割)の録画モードでは逆送りはできません。途中で終了するときは、通話ボタンを押してください。また、手動録画されている画面(4分割されていない画面)は拡大できません。

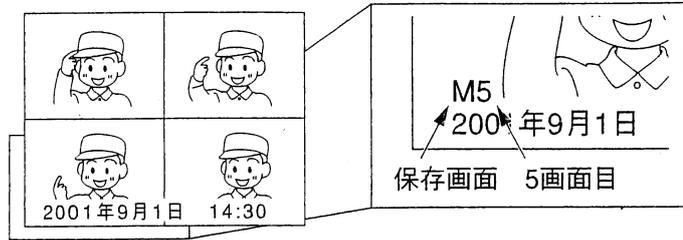
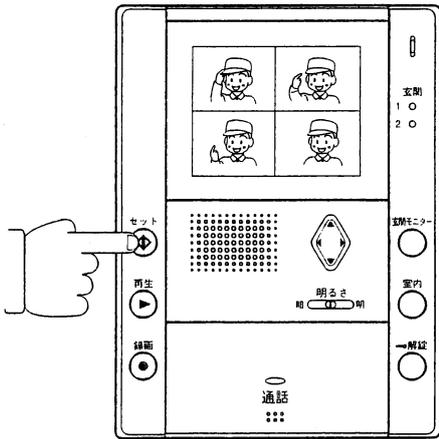
■保存する

最大8画面まで保存できます。(16画面(4分割)または16画面の録画モードの場合は音声も保存されます)

再生中に…… P48

1 セットボタンを押す

セットボタンを押すと画面が保存されます。



保存画面を示す“M”と、保存されている画面数が表示されます。

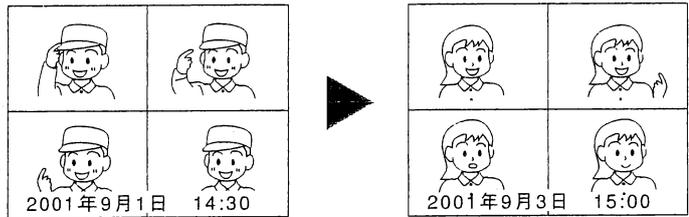
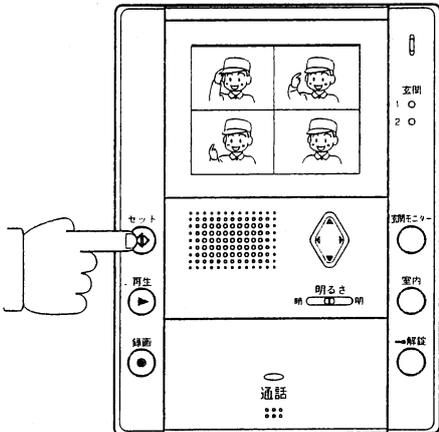
保存された画面は、ほかの操作により上書きされることはありませんが、消去操作により消去することができます。 P51

■保存を解除するには

再生中に…… P48

1 セットボタンを押す

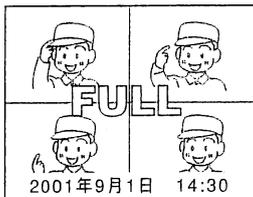
保存されている画面を再生中にセットボタンを押すと“M”が消え、保存が解除されます。



新しく録画されると上書きされます。

保存は解除されますが、消去されるわけではありません。ただし、新しく録画されると上書き(消去)されます。

保存操作中に画面に“FULL”と表示されたら



9画面目を保存しようとする時、画面中央に“FULL”と表示されます。新たに画面を保存したい場合は、不要な画面を解除してください。

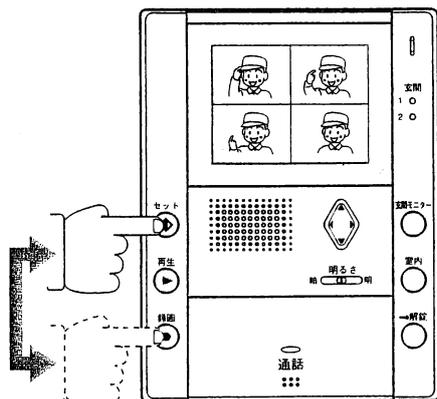
4分割モードの子画面再生中に保存操作をすると、4画面すべてを1画面として保存します。

■消去する

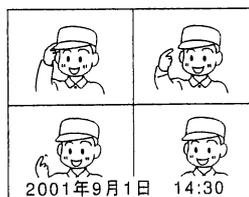
再生中に…… P48

1 消去したい画面を表示させる

再生操作により、消去したい画面を表示させます。P48

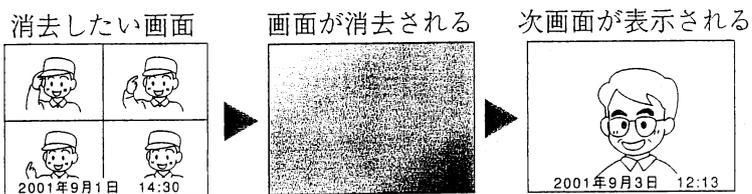


消去したい画面



2 消去する

セットボタンを押しながら録画ボタンを同時に2秒間押します。
消去する画面が消え、次画面が表示されます。
次画面が表示されたらボタンから手をはなしてください。



📖 16画面（4分割）または16画面の録画モードの場合、メモ録音も消去されます。

- 消去の操作をすると、保存画面も消去されます。P50
- 消去してしまった画面は、元に戻すことはできません。
- 16画面(4分割)の録画モードの場合、4つの子画面のうち1画面だけを消去することはできません。

すべての画面を消去したいときは

録画モードを変更すると、それまで録画した画面がすべて消去されます。

P38 「録画モードを決める」

■このようなときには

再生中に玄関、センサ(ライト)カメラから呼び出しがかかったら

再生画面に呼出表示が表示された後、呼び出してきたところの映像が映り、自動録画(録音)します。
(再生操作は終了します)

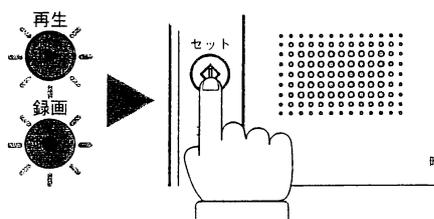


玄関と通話またはセンサ(ライト)カメラの映像を確認します。

- 室内機から呼び出しがあった場合、「呼出表示」は表示されず、再生操作が終了します。
- 再生ボタンを押した直後(約2秒間)に呼ばれると自動録画されません。

再生ボタン、録画ボタンが同時に点灯していたら

長期間の未使用や長時間(約30分以上)の停電の後などは、再生ボタンと録画ボタンが同時に点灯して「録画機能の準備」の再設定を知らせます。

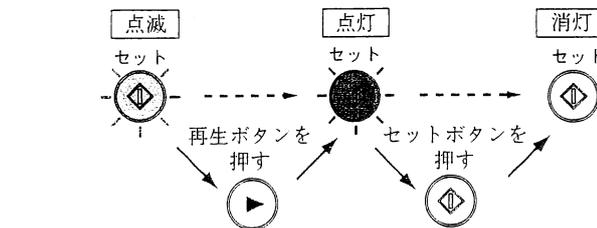


セットボタンを押す。

再生ボタン、録画ボタンが消灯します。

※さらにセットボタンが点滅・点灯していたら...

警戒セットを「解除する」P45で消灯させてください。

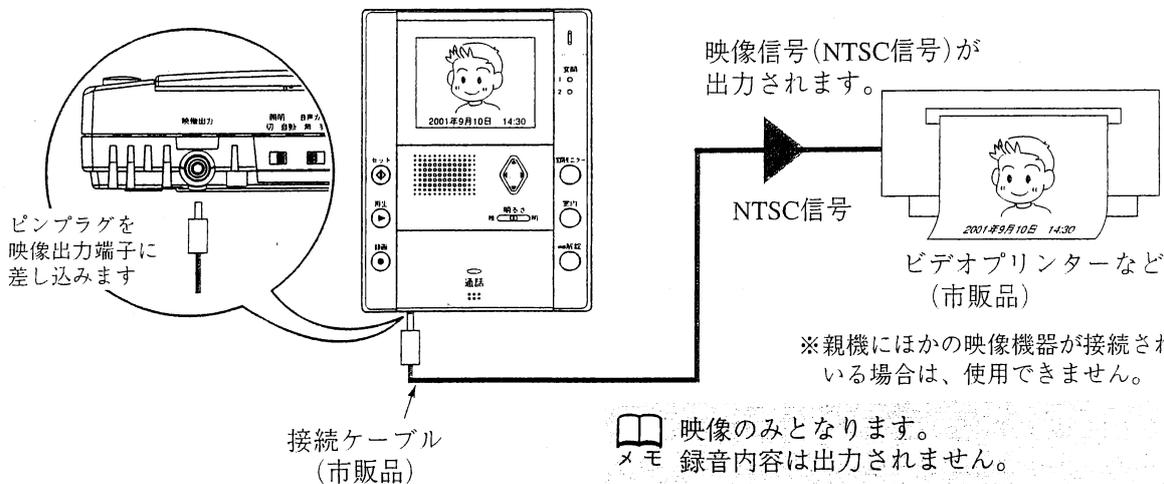


再度、設定をしてください。P37「録画機能の準備」

- 「録画モード」を変更すると、録画画面(録音内容)はすべて消えます。

AV機器に映像を送るときは

モニターに映っている映像をビデオプリンターなどで出力することができます。



映像信号(NTSC信号)が出力されます。

NTSC信号

ビデオプリンターなど
(市販品)

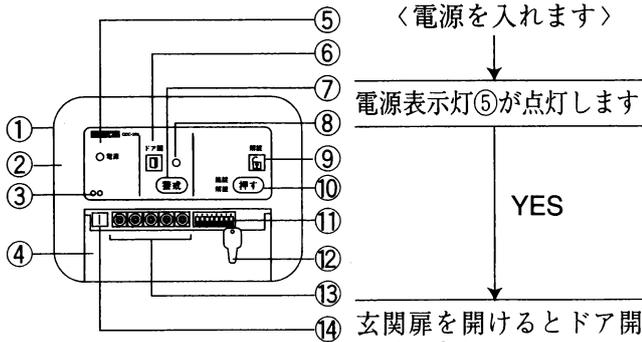
※親機にはほかの映像機器が接続されている場合は、使用できません。

- 映像のみとなります。
録音内容は出力されません。

7-3. こんな場合には

① メインコントローラ・施錠ボタン 各システム共通

■メインコントローラ



- ① シャーシー
- ② パネル
- ③ 音孔
- ④ フタ
- ⑤ 電源表示灯 (緑)
- ⑥ ドア開表示灯 (赤)
- ⑦ 警戒ボタン
- ⑧ 警戒表示灯 (緑)
- ⑨ 解錠表示灯 (赤)
- ⑩ 解錠ボタン

フタを開けた中にあります

- ⑪ 設定スイッチ
- ⑫ 付属ドライバー
- ⑬ 暗証番号設定スイッチ
- ⑭ 電源スイッチ

〈電源を入れます〉
電源表示灯⑤が点灯します

YES

玄関扉を開けるとドア開表示灯⑥が点灯します

YES

玄関扉を閉めるとドア開表示灯⑥が消えます

YES

メイン・サブロックともサムターンを手動で解錠すると解錠表示灯⑨が点灯します

YES

メイン・サブロックともサムターンを手動で施錠すると解錠表示灯⑨が消えます

YES

原因

対策

NO AC100V線が接続されていません ⇒ AC100V線を接続します

NO 電源スイッチが入になっていません ⇒ 電源スイッチを入にします

NO 接続コードAのコネクタが正しく接続されていません ⇒ コネクタを再度接続してください

NO 接続コードAが断線または短絡しています ⇒ 断線または短絡箇所を捜し、正常に接続し直します

NO ①扉の取り付けが正しくありません ⇒

①-1
〈玄関ドア〉
扉とマグネットのチリを8mm以下に調整してください

また、マグネットの上下、前後調整(60ページ参照)を行い、ドア開表示灯が消える位置に調整してください

NO 接続コードAが断線または短絡しています ⇒ 断線または短絡箇所を捜し、接続し直します

NO 接続コードAが断線または短絡しています ⇒ 断線または短絡箇所を捜し、接続し直します

NO 接続コードAが断線または短絡しています ⇒ 断線または短絡箇所を捜し、接続し直します

原因

対策

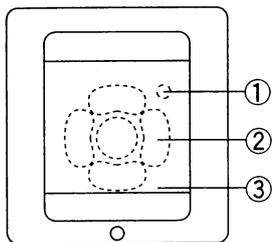
YES

扉が閉まっている状態で施錠された状態で施解錠ボタンを押しますと、解錠表示灯が点灯し（30秒間）解錠し、その後自動施錠します

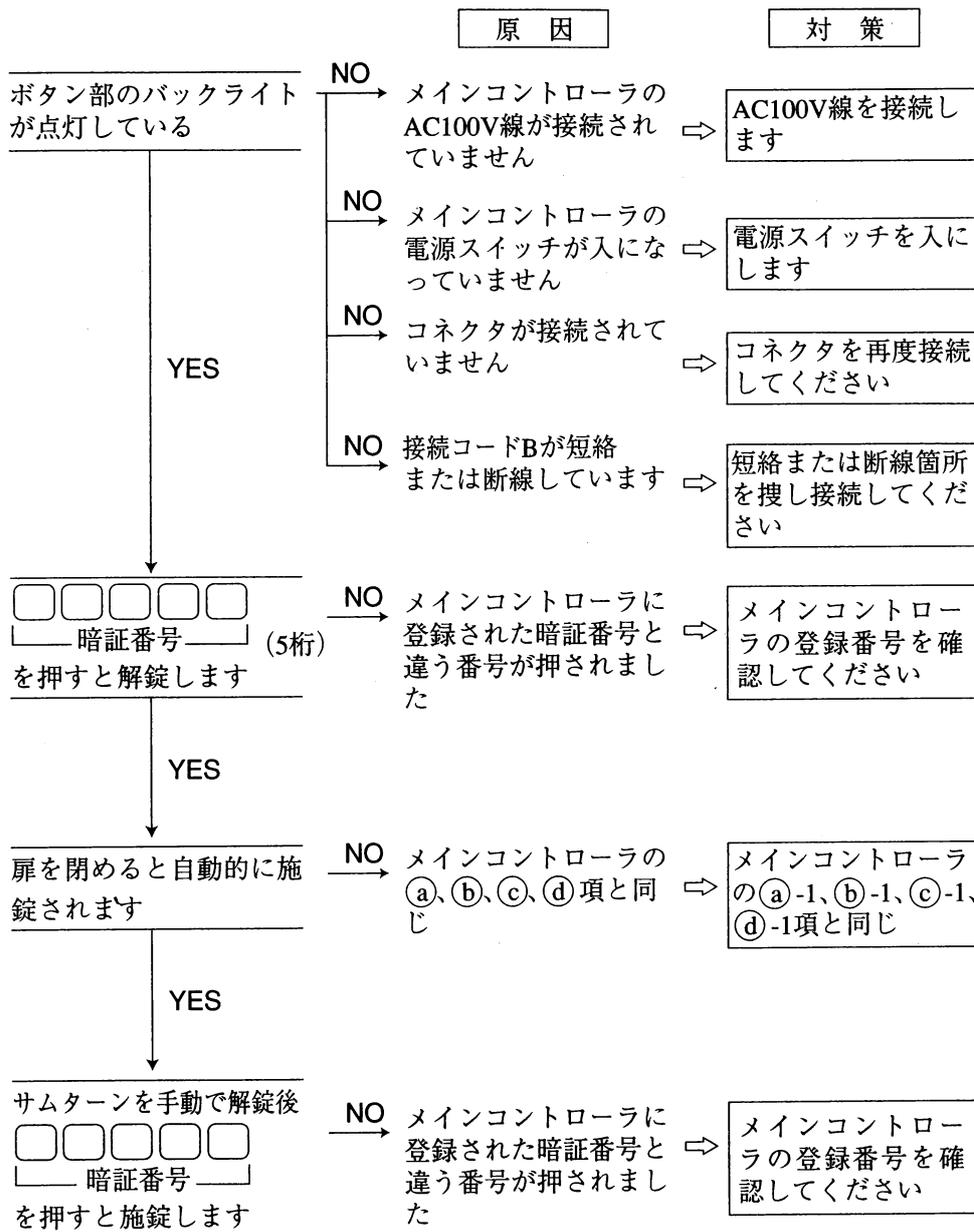
- NO → 接続コードAが断線または短絡しています ⇒ 断線または短絡箇所を捜し、接続し直します
- NO → 扉の取り付けが正しくありません ⇒ 前項(a)-1と同じ
- NO → (b) 扉が開いています ⇒ (b)-1ドア開表示灯で確認してください
- NO → (c) 錠前の受け（ストライク）の取り付けが正しくありません ⇒ (c)-1ストライクの調整参照（60ページ）
- NO → (d) マグネットの取り付けが正しくありません ⇒ (d)-1 マグネット調整を行ってください
詳細は60ページを参照してください
- NO → (e) メインコントローラ裏の配線（茶・赤）が正しくありません ⇒ (e)-1 メインコントローラの配線確認を行ってください
詳細は17・18ページを参照してください

②-1.5キー解錠装置

■5キー解錠装置

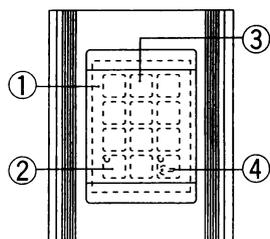


- ① クリアボタン
- ② 暗証解錠ボタン
- ③ フタ

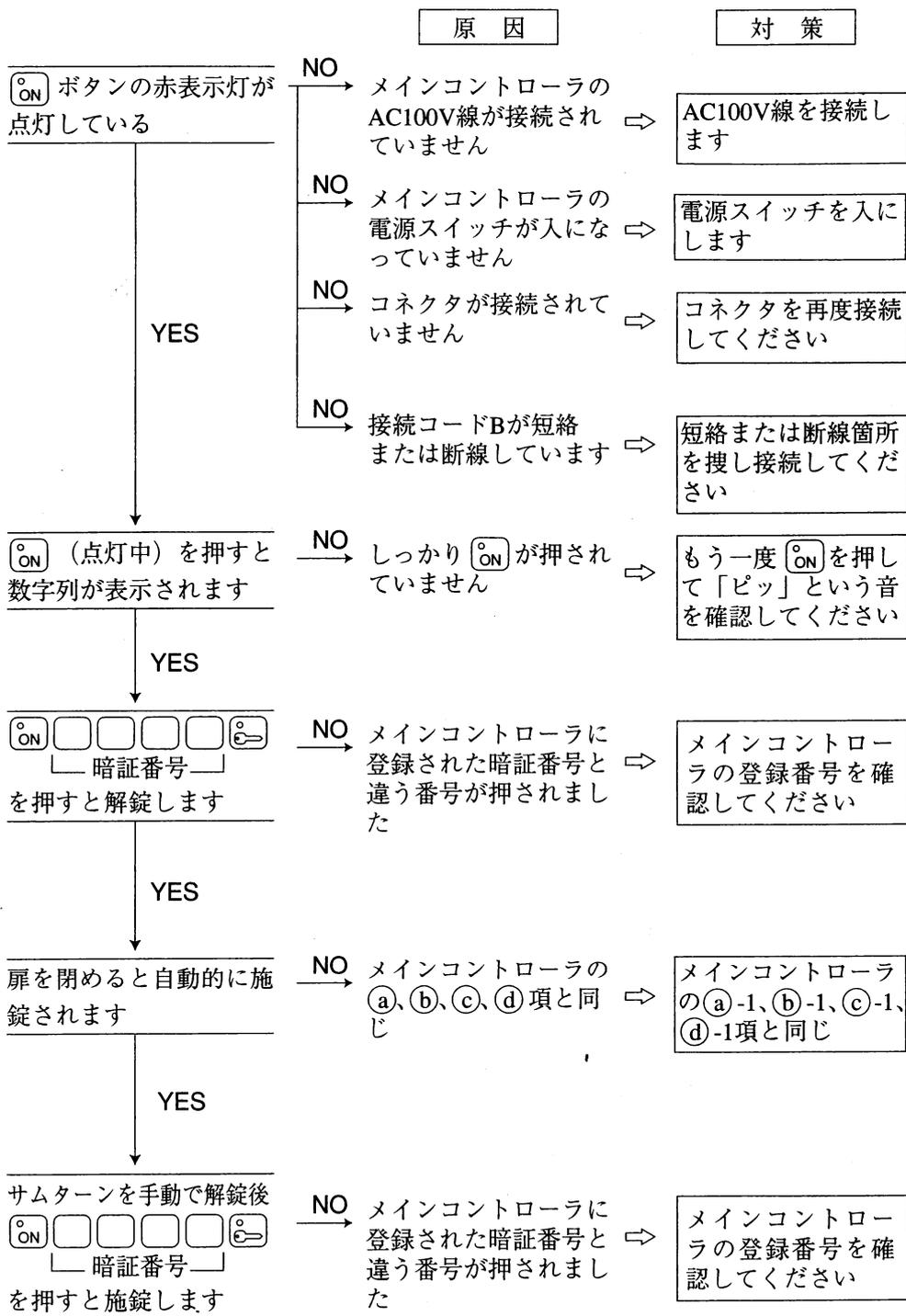


②-2. 10キー解錠装置

■10キー解錠装置

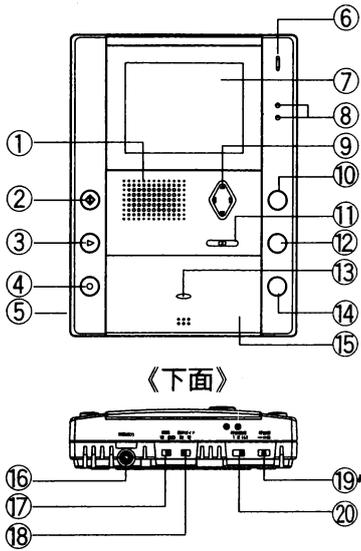


- ① 10キーカバー
- ② ONボタン
- ③ 10キーボタン
- ④ エンドボタン

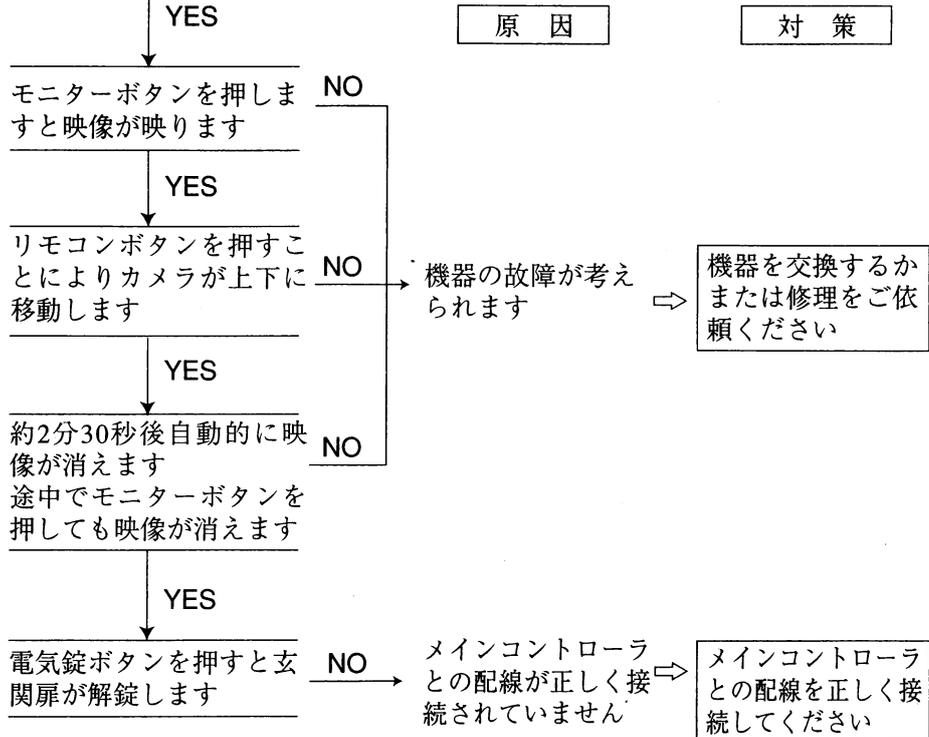


③ モニター付親機

カメラ付玄関子機との動作確認は58ページをご覧ください

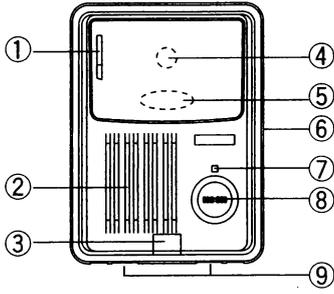


- ① スピーカー
- ② セットボタン
- ③ 再生ボタン
- ④ 録画ボタン
- ⑤ 電源スイッチ(POWER)
- ⑥ マイク
- ⑦ カラー液晶モニター
- ⑧ 玄関呼出表示灯(赤)
- ⑨ パンチルトボタン
- ⑩ 玄関モニターボタン
- ⑪ 明るさボリューム
- ⑫ 室内呼出ボタン
- ⑬ 送話表示灯(赤)
- ⑭ 解錠ボタン
- ⑮ 通話ボタン
- ⑯ 映像出力
- ⑰ 照明スイッチ
- ⑱ 音声ガイドスイッチ
- ⑳ 呼出設定スイッチ

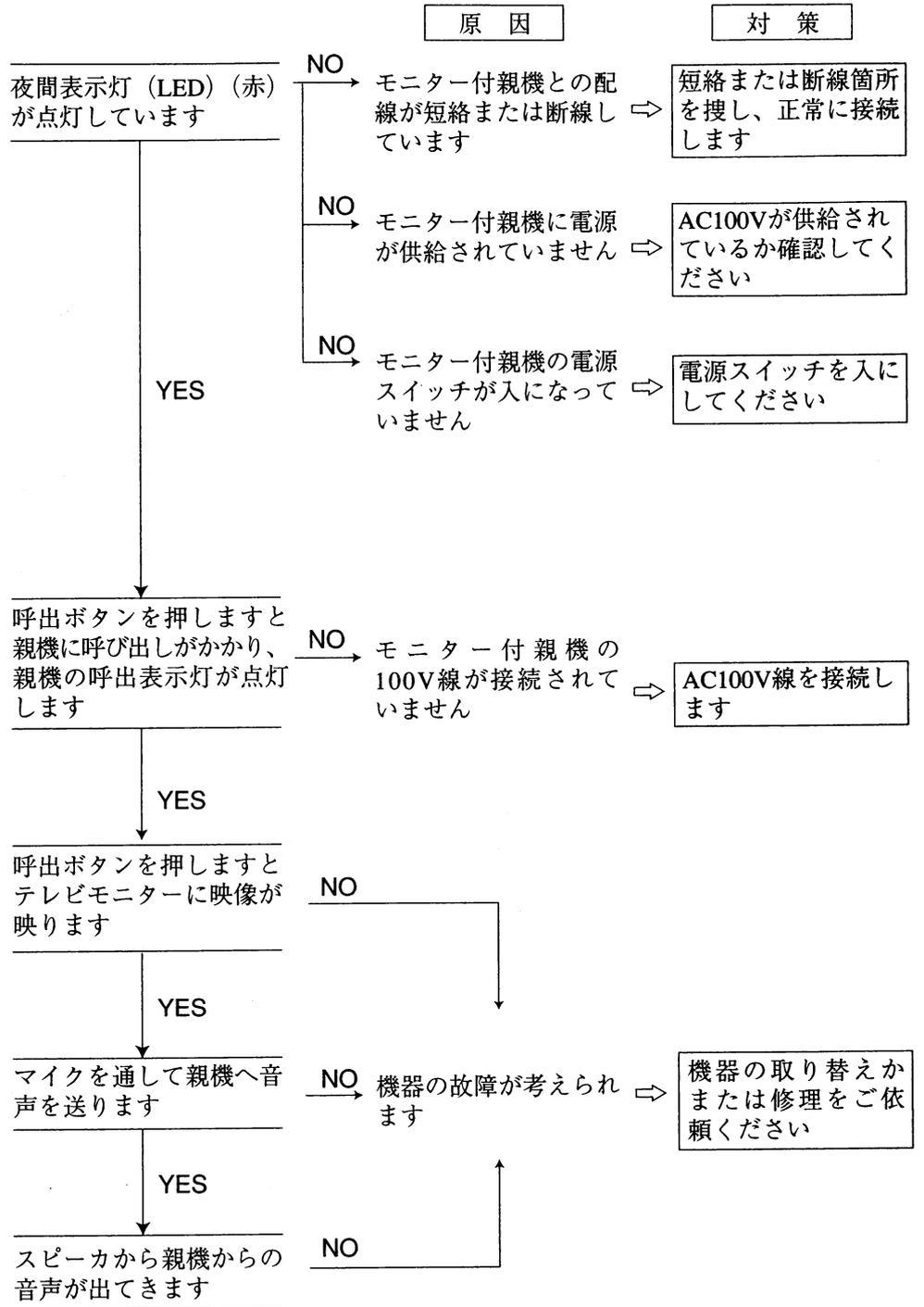


④ カメラ付玄関子機

モニター付親機（カラー）との動作確認は57ページをご覧ください

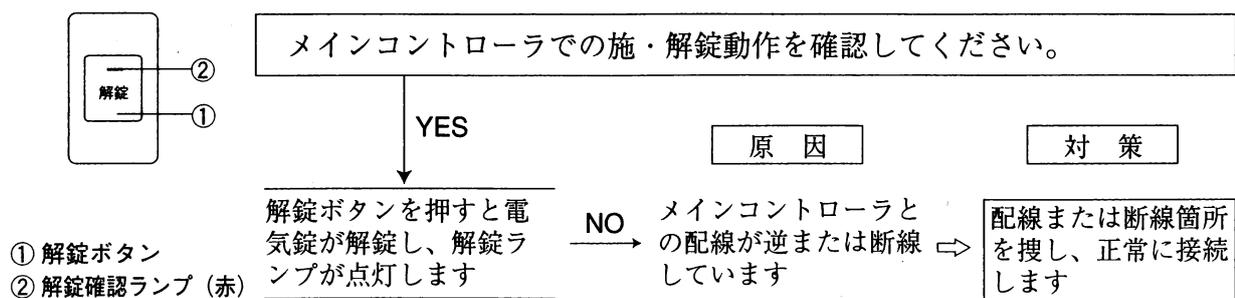


- ① マイク
- ② スピーカー
- ③ ネジかくし
- ④ カメラ
- ⑤ 白色LED照明
- ⑥ 取付枠
- ⑦ 夜間表示灯
- ⑧ 呼出ボタン
- ⑨ 水抜き穴



⑤ 施解錠ボタン (オプション)

■施解錠ボタン



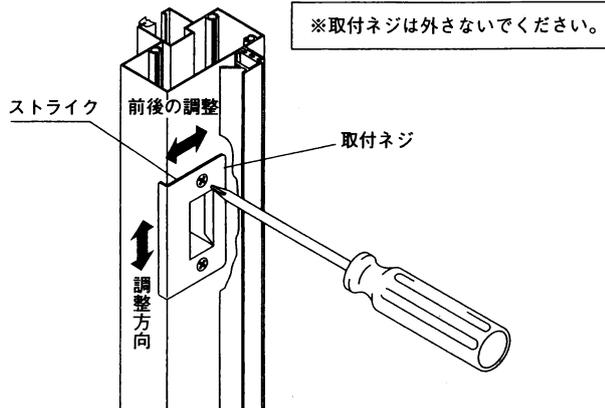
7-4. その他の調整方法

ストライク調整方法

A. 玄関ドアの場合

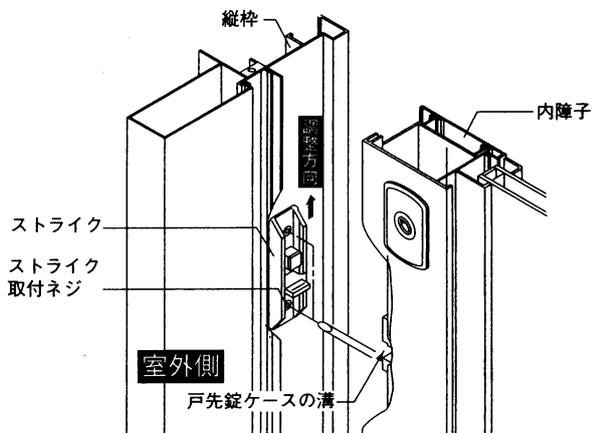
- 取付ネジをゆるめて上下・前後に調整した後、ネジを締め固定してください。

※詳しい調整方法は枠の取付説明書を参照してください。

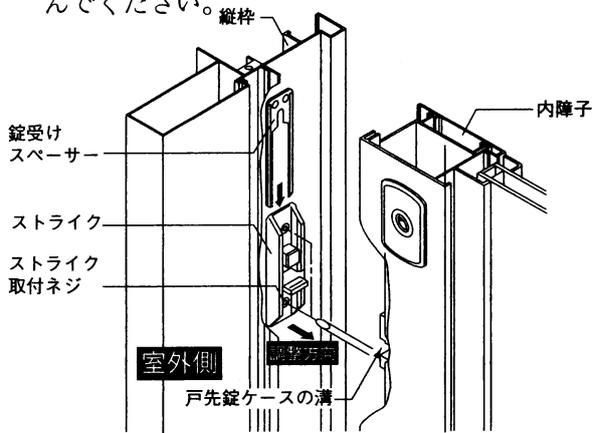


B. 断熱玄関引戸k3・k4シリーズ

- 上方向の調整
ネジをゆるめストライクを上方向に調整してください。



- 出方向の調整
ネジをゆるめ錠受けスペーサー厚さ1mm (枠同梱) を枠とストライクの間に差し込んでください。

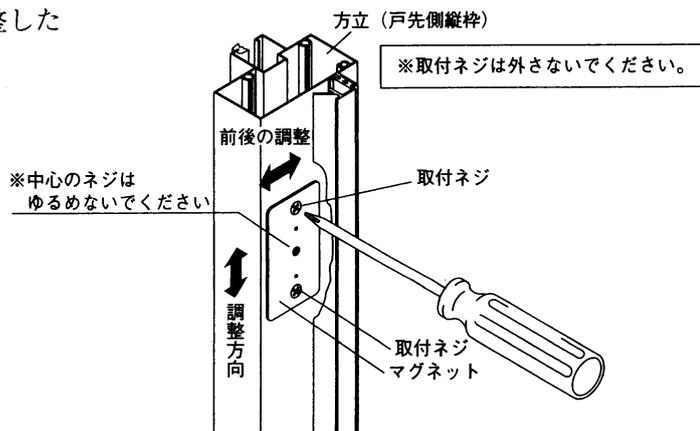


※詳しい調整方法は枠の取付説明書を参照してください。

マグネット調整方法

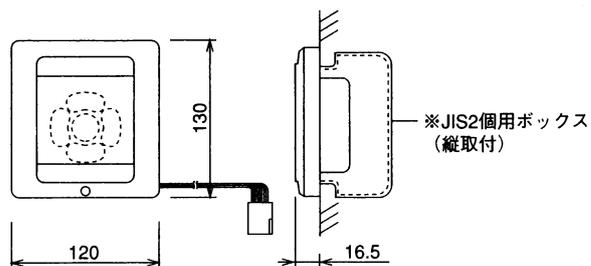
玄関ドアの場合のみ (玄関引戸にはありません)

- 取付ネジをゆるめて上下・前後に調整した後、ネジを締め固定してください。

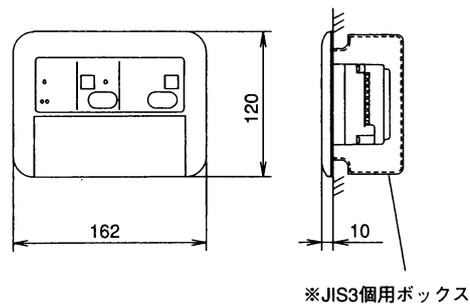


8. 外観寸法図

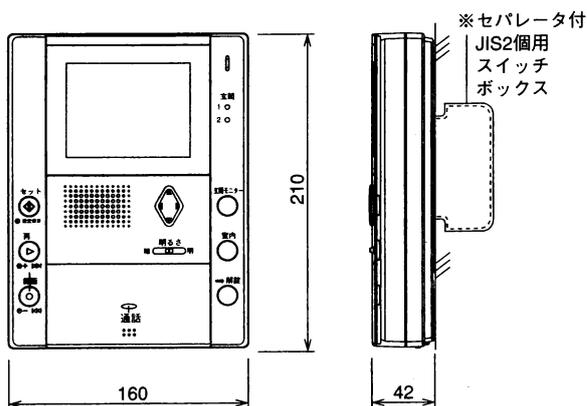
● 5キー解錠装置



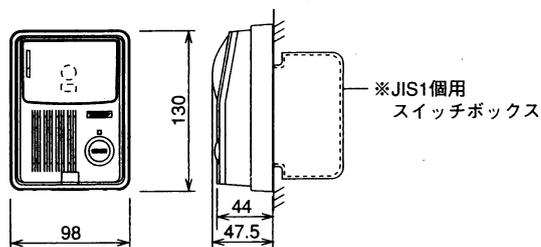
● メインコントローラ



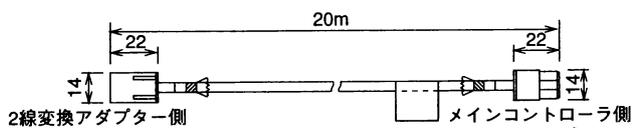
● モニター付親機



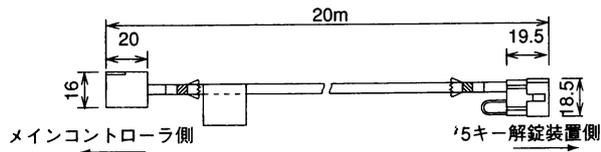
● カメラ付玄関子機



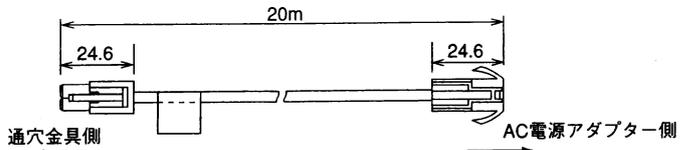
● 接続コードA (2芯20m3Pコネクタ付)



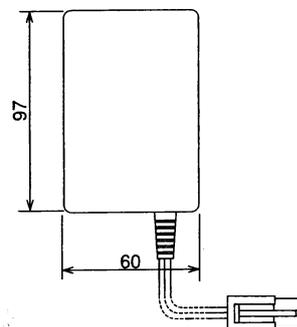
● 接続コードB (2芯20m4Pコネクタ付)



● 電源接続コード (2芯20m2Pコネクタ付)

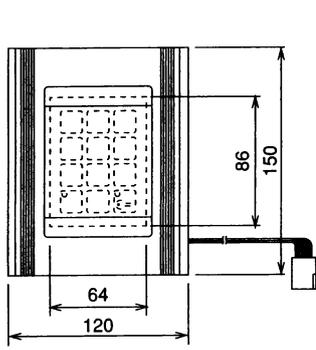


● AC電源アダプター

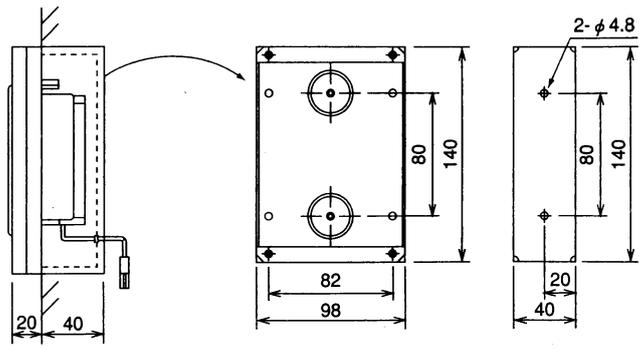


※印は、現場手配品です。

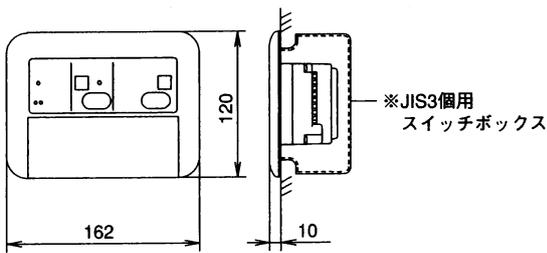
● 10キー解錠装置



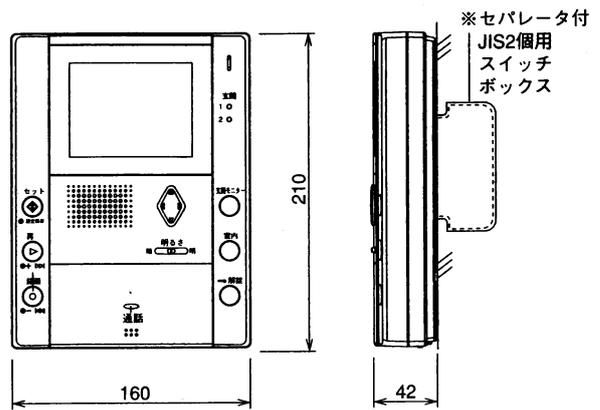
● 埋込ボックス



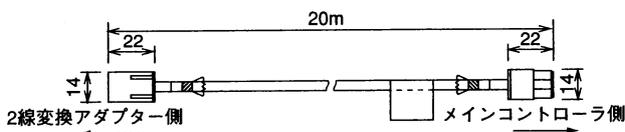
● メインコントローラ



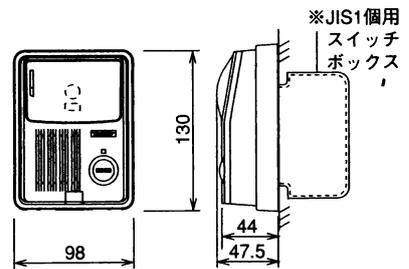
● モニター付親機



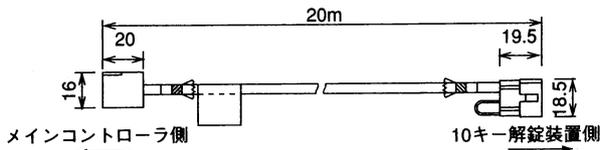
● 接続コードA (2芯20m3Pコネクタ付)



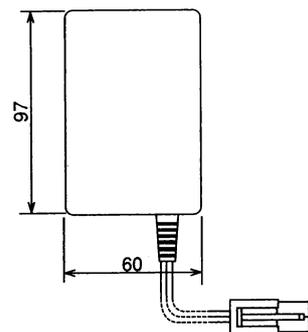
● カメラ付玄関子機



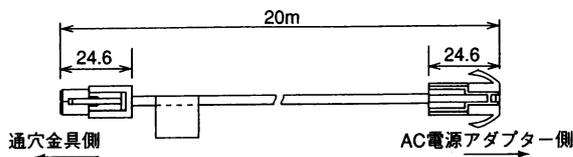
● 接続コードB (2芯20m4Pコネクタ付)



● AC電源アダプター



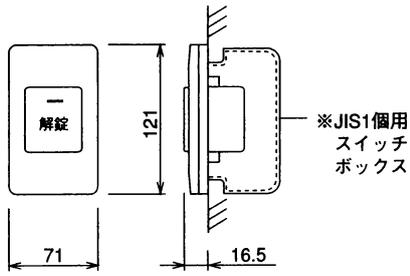
● 電源接続コード (2芯20m2Pコネクタ付)



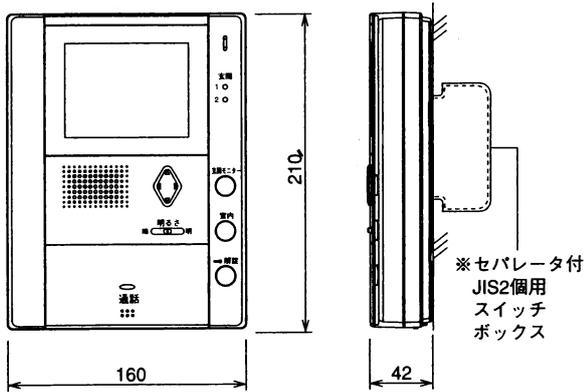
※印は、現場手配品です。

■オプション部品

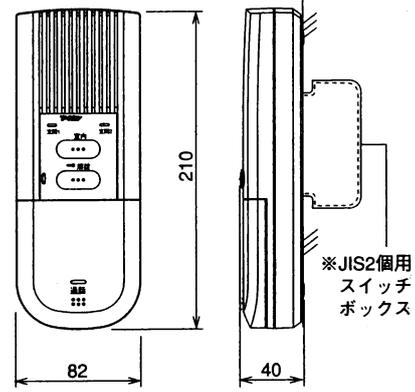
●施錠ボタン



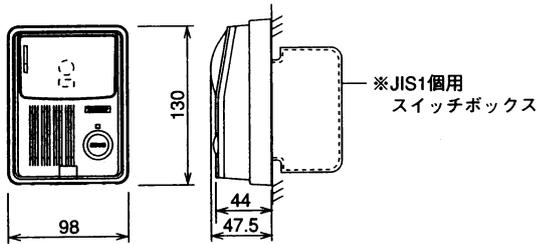
●モニター付増設親機



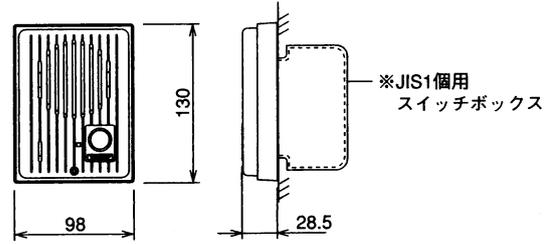
●モニター無増設親機



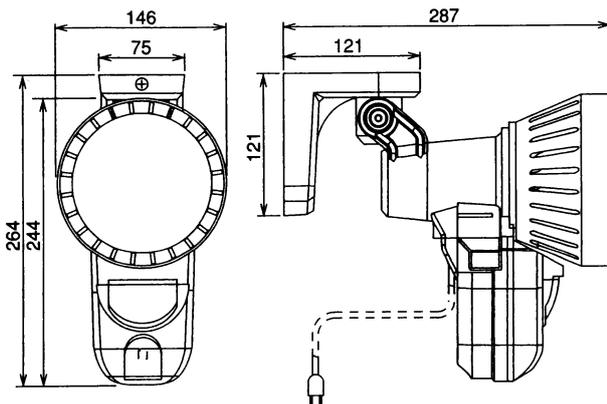
●カメラ付玄関子機



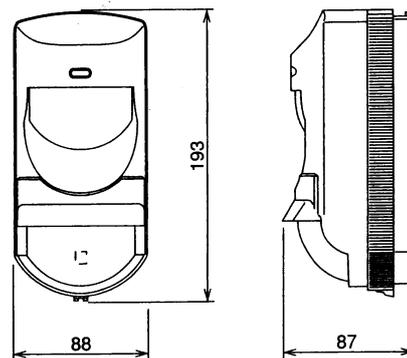
●カメラ無玄関子機



●センサライトカメラ



●センサカメラ



※印は、現場手配品です。

9. 仕様

セット部品

1. メインコントローラ

電源電圧：AC100V 50/60Hz

消費電力：待受時 3W 最大 23W

配線数・通達距離：メインコントローラ — 2線変換アダプター … 0.65mm線を使用して50mまで
：メインコントローラ — 5・10キー 解錠装置 … 0.65mm線を使用して150mまで
：メインコントローラ — 施解錠ボタン … 0.65mm線を使用して50mまで
：メインコントローラ — インターホン親機 … 0.65mm線を使用して50mまで

解錠時間：約30秒固定

暗証番号：0~9 (5桁または4桁)

材質：ABS樹脂

色調：本体……エッグホワイト

使用範囲：一般家庭

2. 5キー解錠装置

電源：メインコントローラより供給

色調：イエローシュグレイパール

防雨性能：JIS3級に準拠

使用範囲：一般家庭

3. 10キー解錠装置

電源：メインコントローラより供給

色調：イエローシュグレイパール

防雨性能：JIS3級に準拠

使用範囲：一般家庭

4. AC電源アダプター

電源：AC100V 50/60Hz

定格入力容量：26VA

出力電圧：DC・9V

出力電流：1.5A

色調：ブラック

使用範囲：一般家庭

● 電気錠リモコン受信器 ((株)ユーシン製)

名称	定格	
電源	電圧 DC12V	電源容量 0.5A以上
モーター駆動信号	電圧 DC24V	電流 10mA
メイン錠解錠信号	電圧 DC24V	電流 100mA (max)
メイン錠施錠信号		
扉開閉信号		
リード線	L=200m/m コネクタ付 AWG-22 UL1007耐熱ビニール電線	

5. モニター付親機

電源電圧：AC100V 50/60Hz

消費電力：待受時7W 最大21W

通達距離：モニター付親機 — 最遠増設親機 ……………0.65mm線を使用して50mまで
モニター付親機 — 最遠増設親機 ……………0.9mm線を使用して100mまで

モニター：4型TFTカラー液晶モニター

材 質：自己消火性樹脂

色 調：ホワイト

6. カメラ付玄関子機（カラー）

電源電圧：親機より供給

撮像素子：固体撮像素子（CCD）

通達距離：カメラ付玄関子機 — モニター付親機 ……………0.65mm線を使用して50mまで
カメラ付玄関子機 — モニター付親機 ……………0.9mm線を使用して100mまで

使用周囲温度：-10～60℃

材 質：自己消火性樹脂

色 調：グレー

■オプション部品

1. 施錠ボタン

電源：メインコントローラより供給
色調：モダンホワイト
使用範囲：一般家庭

2. モニター付増設親機（カラー）

電源電圧：AC100V 50/60Hz
消費電力：待受時2W 最大7W
通達距離：モニター付親機 — モニター付増設親機 ……………0.9mm線を使用して100mまで
モニター：4型TFTカラー液晶
取付適格ボックス：JIS2個用スイッチボックス
使用周囲温度：0～40℃
材質：自己消火性樹脂
色調：ホワイト

3. モニター無増設親機

電源電圧：親機より供給
通達距離：モニター付親機 — 増設親機 ……………0.9mm線を使用して100mまで
取付適格ボックス：JIS1個用スイッチボックス
使用周囲温度：0～40℃
材質：自己消火性樹脂
色調：ホワイト

4. カメラ付玄関子機（カラー）

電源電圧：親機より供給
撮像素子：固体撮像素子（CCD）
通達距離：カメラ付玄関子機 — モニター付親機 ……………0.65mm線を使用して50mまで
カメラ付玄関子機 — モニター付親機 ……………0.9mm線を使用して100mまで
使用周囲温度：-10～60℃
材質：自己消火性樹脂
色調：グレー

5. カメラ無玄関子機

電源電圧：親機より供給
通達距離：玄関子機 — 親機 ……………0.65mm線を使用して50mまで
玄関子機 — 親機 ……………0.9mm線を使用して100mまで
使用周囲温度：-10～60℃
材質：自己消火性樹脂
色調：ブラウン

6. センサライトカメラ

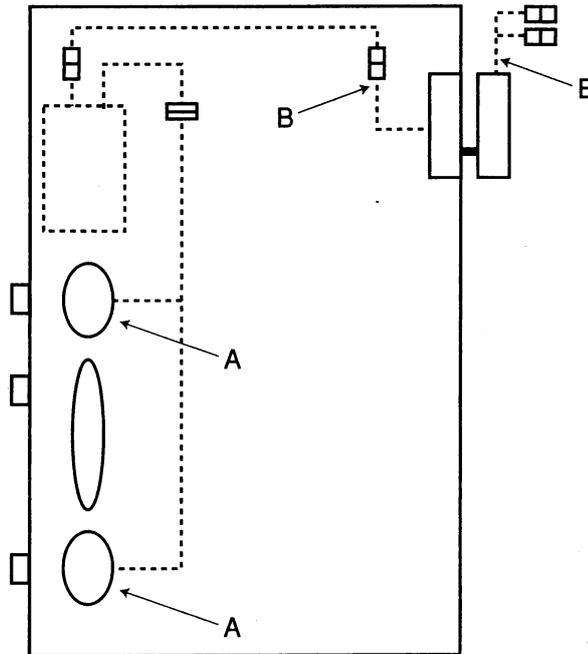
電源電圧：（ライト部）AC100V 50/60Hz
（カメラ部）親機より供給
撮像素子：1/4型カラーCCD
最低被写体照度：2.5ルクス
センサ検知方式：熱線式
通達距離：モニター付親機 — 最遠センサカメラ ……………0.9mm線を使用して100mまで
撮像範囲：水平画角65°、垂直画角48°

7. センサカメラ

電源電圧：親機より供給
撮像素子：1/4型カラーCCD
最低被写体照度：2.5ルクス
センサ検知方式：熱線式
通達距離：モニター付親機 — 最遠センサカメラ ……………0.9mm線を使用して100mまで
撮像範囲：水平画角65°、垂直画角48°

10. 配線色別信号内容図

A. 玄関ドアの場合



A部（受信機各配線信号）

	青	モーター（十時施錠）
	茶	モーター（十時解錠）
	黄	解錠信号（解錠時ON）
	黒	施解錠信号用GND
	赤	施錠信号（施錠時ON）

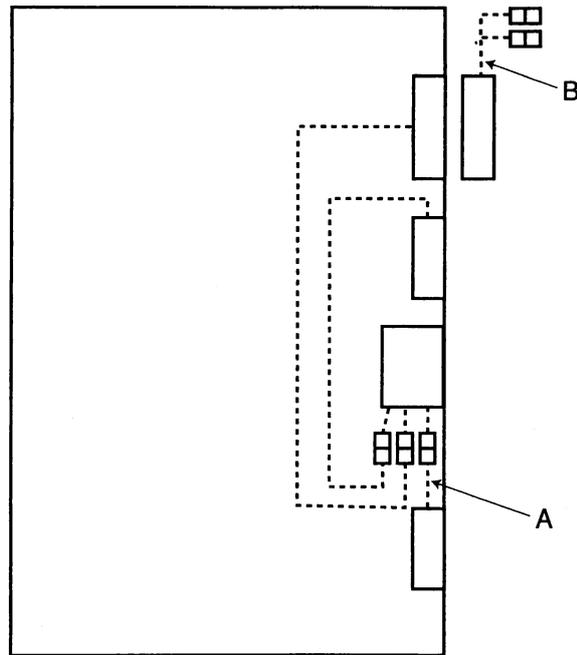
※メインロック、サブロックとも同じ信号です。

B部（通電金具部の信号）

	灰	電源（+12V）
	緑	電源用GND
	青	モーター（十時施錠）
	茶	モーター（十時解錠）
	黄	解錠信号（解錠時ON）
	黒	施解錠信号用GND
	赤	施錠信号（施錠時ON）
	白	扉開閉信号（閉時ON）
	橙	扉開閉信号用GND
	紫	空き

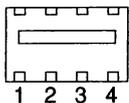
※枠側、扉側とも同じ信号です。

B. 玄関引戸／エスキューブの場合



A部（受信機各配線信号）

☒ 端子 [ジャンクションSW取付用]



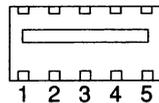
モレックス：5046-04A

コネクタ端子配列

No.	接続先	線色
1	ユニット電源用+12V	灰
2	ジャンクション入力	桃
3	ジャンクション出力	紫
4	ユニット電源用GND	緑

簡易リモコンは空

☑ 端子 [モーターユニット取付用]

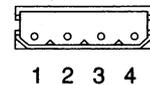


モレックス：5046-05A

コネクタ端子配列

No.	接続先	線色
1	GND	黒
2	ポジション B SW	灰
3	ポジション A SW	緑
4	モーター (-)	茶
5	モーター (+)	青

☑ 端子 [戸先錠取付用]



モレックス：5268-04A

コネクタ端子配列

No.	接続先	線色
1	施錠SW	赤
2	解錠SW	黄
3	GND	緑
4	ドアSW	白

B部（通電金具部の信号）

—	灰	電源 (+12V)
	緑	電源用GND
—	青	モーター (+時施錠)
	茶	モーター (+時解錠)
—	黄	解錠信号 (解錠時ON)
	黒	施解錠信号用GND
	赤	施錠信号 (施錠時ON)
—	白	扉開閉信号 (閉時ON)
	橙	扉開閉信号用GND
	紫	空き



トステム株式会社

本社 〒136-8535東京都江東区大島 2-1-1

掲載商品に関する商品相談は
お客様相談室へ

TEL(03)3638-8181
フリーダイヤル ☎ (0120)126-001

トステムインターネットホームページ

<http://www.tostem.co.jp/>

その他商品の相談窓口 TEL(03)3638-8181

- 住宅用サッシ・ドア
- ビル用サッシ・スチールドア
- リビング建材(内装建材)
- バスルーム・洗面化粧台・システムキッチン
- エクステリア建材
- 外装建材(サイディング・外壁材)

2002年7月1日発行



商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。商品の色は、印刷の特性上、実物とは多少違うことがありますのでご了承ください。商品の価格は、予告なしに改定する場合がありますのでご了承ください。